

＜安曇野市＞副学籍の活用と交流及び共同学習の充実

※ゴシック文字
⇒副学籍の活用に伴う手続き等

ねがい

○社会性を養い豊かな人間性を ○地域の仲間としての意識の高まりを

～安曇野市の子どもたちは、すべて地域の宝である～

ねがい実現の
新たな仕組み

安曇野市立小・中学校(副学籍校)



- 受入実施準備⇔在籍校との情報交換
 - ・対象児童生徒の状況把握
 - ・仕組みの理解啓発と校内体制づくり
 - ・諸帳簿(学籍に関する記録、出席簿等)への記載<参加者全員>
 - ・卒業証書、机、下足箱等準備<希望者>
- 活動計画確認と実施
 - ・在籍校(保護者)との打合せ
 - ・対象児童生徒の特性理解

特別支援学校在籍児童生徒・保護者



- 意向確認票記入→在籍校へ<全員>提出
- 副学籍校指定申請書
 - 在籍校へ提出<希望者>
- 在籍校・副学籍校と相談・打合せ
- ※交流及び共同学習へのねがいや要望
- 交流及び共同学習への参加、協力
 - ・諸行事・諸学習

特別支援学校(在籍校)



- 職員・保護者への説明
- 名簿を市教委へ提出
 - 実施内容の立案 ⇔副学籍校
 - 保護者意向確認 ⇔保護者
 - 個別の支援計画
- 活動計画立案作成
 - 市教委、副学籍校、保護者
- 副学籍校・保護者への助言

在籍校(特別支援学校)の教育課程に位置づいている「交流及び共同学習」の計画に基づいて実施

安曇野市教育委員会

- 在籍校・就学予定保護者への説明(保護者意向確認書・申請書・案内等の作成、配付)
- 決定通知 ○一覧表の送付 ○実施状況の把握、全体調整 等

安曇野市の「副学籍の活用と交流及び共同学習の充実」(新たな仕組み)

対象者の希望をもとに今まで行われてきている「交流及び共同学習」に加えて、副学籍(副次的な学籍)を活用した「交流及び共同学習」を行える仕組みを新たに設けます。

※対象者とは、「安曇野市に住み特別支援学校の小中学部に就学する児童生徒」を指します。

～「副学籍の活用と交流及び共同学習」のイメージ～

○行われてきている「交流及び共同学習」・・・【運営主体 特別支援学校】

○対象者が地元の小・中学校(副学籍校)に出向いて「交流及び共同学習」を行う。

〈活動例〉音楽会の視聴 ・学級活動(ゲーム) ・学級活動音楽集会 ・文化祭 ・調理活動 など

※実施内容については、個に応じた計画立案と実践

※小中学校学習指導要領(平成20年3月告示)や特別支援学校学習指導要領(平成21年3月告示)を受けて実施している。

十 特別支援学校と安曇野市との連携強化

☆「副学籍(副次的な籍)の活用」・・・【運営主体 安曇野市・市内小中学校】

☆希望者の諸帳簿(学籍に関する記録、出席簿等)を地元の小・中学校(副学籍校)に整える(=副学籍の活用)

その他、希望に応じて卒業証書、机・椅子、下足箱、諸名簿等の準備

〃 学校から発信される通知の配付

〃 新たな行事や授業への参加 等

○☆この新たな仕組みで目指すもの

○一層社会性を養い心豊かな人間に成長すること

○一層地域の仲間として支え合っていくことのよさを学ぶこと

〈期待する子どもの姿〉 ・同じ地域の仲間という仲間意識が育つ

・副学籍校や地域が居場所となる



心豊かな市民の素地づくり、人々の社会参加・就労支援の環境づくり

安曇野市教育大綱「安曇野市の教育」

[実施期間：平成27年11月25日～30年3月31日]

行動計画検証報告書

(中間報告)

平成29年12月13日

安曇野市教育委員会事務局

安曇野市教育大綱「安曇野市の教育」

[平成 27 年 11 月 25 日第 2 回総合教育会議で協議・確認]

安曇野市教育大綱「安曇野市の教育」(以下「本大綱」)は、安曇野市のまちづくりの基本理念である安曇野市民憲章のもと、次に掲げる教育指針に従い、学校教育、家庭教育、幼児期の教育・保育、生涯学習、スポーツ振興、文化振興、図書館活動等のそれぞれの目標と行動計画を示したものです。

本大綱の実施期間は、策定から平成 30 年 3 月 31 日までとし、以後は教育目標の達成度および社会情勢の変化等を考慮し、見直すものとします。

教育指針

北アルプスの裾野に広がる安曇野の豊かな自然と向き合い、幼児期から生涯にわたり、先人が培ってきた歴史と文化を学ぶとともに誇りを持ち、明日を切り拓くたくましい力と思いやりをもった、心豊かな国際的な市民を目指します。

<教育指針について>

安曇野市の最大の特長は、北アルプスと筑摩山地に囲まれた安曇野の広大な田園と、その中で生活する人々が、長い歴史の中で培ってきた伝統文化と優れた芸術を生み出した地方都市であることです。

安曇野市のあらゆる年代の市民が、本市の最大の特長を理解し、これを誇りにできる市民に育つよう、生涯にわたり積極的に学び続けることを目指します。

まず、「豊かな自然」とは、先人の努力により、自然と人が共生する中で創り出された北アルプスの裾野に広がる里山と、それに続く(人々が生活している)田園や清冽な水で育つわさびの畑を指します。また、「向き合う」とは、このことを理解し大切に考え行動することを意味します。

「先人」とは、有史以来安曇野で生活したあらゆる人々を指し、「歴史」とは安曇野の古代より現代までの郷土に残る史実や言い伝え(伝説)をいい、「文化」とは安曇野の祭などの伝統芸能、道祖神や神社仏閣などの史跡、芸術文化を収めた美術館、博物館、記念館など、安曇野にある有形無形の遺産を指します。

「学ぶとともに誇りをもつ」とは、さまざまな学習活動の中で安曇野を知り、そこで育ち生活することに誇りをもつことであり、「明日を切り拓くたくましい力と思いやり」とは、安曇野で教育を受けた市民が、安曇野市の将来の繁栄と市民一人ひとりの明るい未来を創るために必要な健全な精神を持ち、お互いを理解できる市民の高い資質を意味します。

さらに、「心豊かな国際的な市民」とは、日常生活や仕事の場面において、文化の異なる海外の人々とも交流ができる教養を備えた、幅広い人間性をもつ人を意味します。

1 学校教育

○ 心豊かでたくましく生きる力を育む学校教育 ～高い志を持って努力する子どもたちに～
目 標

安曇野市では、子どもたちを育む環境の充実に向け、学校と家庭さらに地域の人々と連携を図り、開かれた特色ある学校づくりを目指します。学校教育を支援するため、地域と一体となって

連携体制の構築を図り、多様な形態の学校支援を行いながら、教員が一人ひとりの子どもと関わり合う時間の充実を図ります。

さらに、学習指導要領で目指している「生きる力」を育むために以下の施策を展開します。

- ◇ 基礎・基本を確実に身につけ、社会がどのように変化しようと、自ら課題を見つけ、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
- ◇ 自らを律しつつ、他人と協調し、人への思いやりと感動する心をもった豊かな人間性を育む。
- ◇ たくましく生きるための健康や体力を増進する。

行動計画 ※ページ番号は、検証シートのページです

〔小中学校共通の行動計画〕

(1) 基礎学力向上のための指導の充実

- ア 少人数学級や小集団学習の推進… p 8
- イ ICTの活用などによる協働型・双方向型学習の推進… p 9

(2) 学びあう姿勢・態度を育成するための指導の充実

- ア 全領域の学習における主体的に学ぶ姿勢・態度の育成… p 10
- イ 総合的な学習の時間の充実… p 11
- ウ キャリア教育の推進… p 12
- エ 地域の人たちがもつ優れた技能・知識と学校教育の連携強化… p 13

(3) 特色ある学校づくりの推進

- ア 地域に開かれた学校づくりの推進… p 14
- イ 児童・生徒が、高い志を持ち、共に学び合う学校づくりの推進… p 15
- ウ 小学校・中学校の連携を強化した学校づくりの推進… p 16

(4) 英語教育の充実と実践

- ア ALT、日本人英語指導員・助手を活用した英語教育の充実と実践… p 17
- イ 海外の生活習慣・文化を知る国際理解教育の推進… p 18
- ウ 海外ホームステイ事業の実施… p 19

(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進

- ア スクールサポート事業の展開による学校支援プログラムでの支援活動の推進及び安曇野市ならではの信州型コミュニティスクールの構築… p 20
- イ 特別支援教育の充実… p 21
- ウ 障がいをもつ児童・生徒の就学支援活動の推進… p 22
- エ いじめ防止、不登校児童・生徒への支援体制の強化及び中間教室等の活用と充実… p 23
- オ 教育相談の活用と充実… p 24
- カ 学校教育指導員・心の相談員の配置… p 25
- キ 就学相談委員会の充実… p 26

(6) 食育の推進

- ア 地産地消の推進… p 27
- イ 食文化の伝統伝承… p 28
- ウ 食農教育の充実又は実践などによる食を考える教育の推進… p 29

(7) 学校、家庭、地域との連携による教育体制の充実

- ア 地域教育協議会による学校運営の理解と参画、学校支援や学校自己評価の活用… p 30
- イ 『家庭学習のすすめ』や各校の『家庭学習の手引き』の活用による家庭学習の充実と自

ら学ぶ態度の形成… p 31

(8) 子どもの安全確保策の充実

- ア 子どもを守る安心の家、子ども安全パトロール隊の充実… p 32
- イ 青色パトロールカーを使った巡回による安全確保の推進… p 33
- ウ 地域での子どもの安全を守る関係団体との連携強化… p 34

(9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討

- ア 防災教育の推進… p 35
- イ 状況に応じた避難訓練の実施… p 36
- ウ 学校備蓄品の確保… p 37
- エ 学校施設の耐震化（体育館等非構造部材等）の推進… p 38

[小学校教育の行動計画]

(1) 児童の育成

- ア 学校内外の生活体験に基づき、人と人との相互関係を正しく理解し協同できる、自主・自律の精神を養うこと… p 39
- イ 郷土の伝統・文化に進んで関わり、正しく理解すること… p 40
- ウ 進んで国際協調の精神を養うこと… p 41
- エ 生活を営む上で必要な衣、食、住について理解し、基礎的な技能を養うこと… p 42
- オ 国語を、正しく理解し使用する能力を養うこと… p 43
- カ 数と量との関係を、正しく理解し処理する能力を養うこと… p 44
- キ 自然現象を観察し、科学的に処理する能力を養うこと… p 45
- ク 健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養い、心身の調和的発達を図ること… 46
- ケ 日常生活を明るく豊かにする音楽、美術、文芸について理解し、基礎的な技能を養うこと… p 47

[中学校教育の行動計画]

(1) 生徒の育成

- ア 小学校における教育目標を発展させ、国家および社会の形成者として必要な資質を養うこと… p 48
- イ 社会に必要な職業について、基礎的な知識と技能、勤労を重んずる精神および個性に応じて将来の進路を選択できる能力を養うこと… p 49
- ウ 学校内外における社会的活動に関わり、その活動を正しく導き、公正な判断力を養うこと… p 50

(2) 市内高等学校との連携・支援

- ア 生徒数の減少や都市集中化等の課題に対応していくため、中学校と高等学校の連携を強化すること… p 51
- イ 地元高等学校との地域交流を通して、市民の高等学校への関心を高めること… p 52

2 家庭教育

- 深く豊かな人間性の基礎と社会性を育む家庭教
- 愛情としつけを通して乳幼児の成長の最も基礎となる心の基盤を形成する家庭教育

目 標

次世代、郷土安曇野を担う人づくりと人間性豊かな、社会性のある子どもを育てます。

行動計画

(1) 家庭教育を充実するための保護者への支援

- ア 子育て関係者への子育てのための学習機会の提供… p 52
- イ 子育てに関する情報提供… p 52

3 幼児期の教育・保育

- 社会・文化・自然などに触れ、幼児期なりの世界の豊かさに出会う幼児期の教育・保育
- 子ども・子育て支援事業計画による、福祉・教育の連携した幼児期の教育・保育

目 標

ふるさと安曇野の良さを知り、未来に夢をひろげ、思いやりをもったたくましく生きる子どもを育てます。

行動計画

(1) 幼児の育成

- ア 主体性・創造性を持った子ども… p 53
- イ 体・心・知恵のバランスがとれている子ども… p 54
- ウ 群れて元気に遊ぶ子ども… p 55
- エ 思いやりのある子ども… p 56
- オ 安曇野の文化・自然の中に自ら浸りこんでいける子ども… p 57

(2) 一貫性のある幼児の教育体制を構築

- ア 幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携… p 58
- イ 幼児教育の必要性の発信… p 59
- ウ 子育て相談・支援… p 60

(3) 教育・保育環境の充実

- ア 幼稚園、保育所園の施設及び設備の充実を図るとともに、認定こども園の普及促進
… p 61

4 生涯学習

- あなたが主役 ともに創ろう ともに学び ともに支え合う 生涯学習のまち

目 標

「だれでも、いつでも、気軽に学べるまちづくり」と「学びの成果が活かされるまちづくり」を進めます。

行動計画

(1) 生涯の各段階に応じた学習機会の充実

- ア 子どもの成長支援講座の充実、子育て相談体制の充実及び関係機関との連携… p 62
- イ 青少年期の育ちの場の充実、生きる力を育む環境整備及び健全育成のための連携強化
… p 63
- ウ 成人期の趣味や教養及び仕事などにも役立つ学習機会の充実と地域交流の促進… p 64
- エ 高齢期の健康増進活動及び活動の場の充実と交流活動の促進… p 66

- (2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実
 - ア 環境、健康及び地域福祉を進める学習の推進… p 67
 - イ 芸術文化活動の振興… 68
 - ウ 国際理解、外国人支援及び地域の安全・安心を進める活動の推進… p 69
 - エ 人権尊重の学習の推進… p 70
 - オ 情報化に応じた学習の推進… p 71
- (3) 生涯学習を支える環境の整備
 - ア 公民館や交流学習センターを中心とした生涯学習施設の有効活用… p 72
 - イ 学習情報提供と学習相談体制の充実… p 74
 - ウ 学習に参加しやすい環境づくり… p 75
- (4) 学習成果を活かし支え合う協働のまちづくり
 - ア 成果発表の機会の充実… p 76
 - イ ボランティア活動の推進… p 77
 - ウ 市民と行政の協働や市民交流の推進… p 78
- (5) 一人ひとりが伝える役割を果たすまちづくり
 - ア 生涯の各段階に応じ役割を果たすまちづくり… p 80
 - イ 風土に根ざした技や知恵を広げ伝える仕組みの構築… p 81
 - ウ リーダーバンク制度の充実… p 82

5 スポーツ振興

○ 豊かな人生を実現する 健康スポーツ都市 安曇野

目 標

市民の「2人に1人が週1回以上のスポーツを実施」を進めます。

行動計画

- (1) 生涯スポーツの推進
 - ア 子どもスポーツ活動の推進… p 83
 - イ スポーツに親しむ機会の充実… p 84
 - ウ スポーツによる健康・体力づくりの推進… p 85
 - エ コーディネーショントレーニングの普及… p 86
 - オ スポーツに親しむための情報サービスの向上… p 87
- (2) スポーツ施設の整備と有効活用
 - ア 公共スポーツ施設の整備・充実… p 88
 - イ 自然を生かしたスポーツ環境づくり… p 89
- (3) 競技スポーツの振興と指導者の育成
 - ア 選手の育成・支援… p 90
 - イ 高い技術に触れる機会の充実… p 91
 - ウ 指導者の養成と指導体制の活性化… p 92
- (4) 高齢者・障がい者スポーツの推進
 - ア 高齢者スポーツ活動の支援… p 93
 - イ 障がい者スポーツ活動の支援… p 94

- (5) スポーツを通じたコミュニティづくり
 - ア 総合型地域スポーツクラブの育成支援… p 95
 - イ スポーツを通じた交流の充実… p 96
 - ウ スポーツボランティア活動の推進… p 97
- (6) 安曇野市公式スポーツ施設整備計画の推進… p 98

6 文化振興

○ 学ぶ心が育ち、文化のかおるまちをつくる文化芸術の振興

目 標

郷土の歴史的・文化的遺産や伝統文化、古文書などを保存・継承し、それらを活用して創造的な芸術文化活動が活発に行われるようにします。

行動計画

- (1) 残したい安曇野の文化
 - ア 自然との共生と自然環境の保全… p 99
 - イ 文化的景観の保全… p 100
- (2) 伝えたい安曇野の文化
 - ア 先人の顕彰と資料・作品の計画的な収集… p 101
 - イ 地域文化の理解と尊重及び伝統文化や郷土芸能の保存と継承… p 103
- (3) 感じたい安曇野の文化
 - ア 文化芸術施設の整備・充実… p 105
 - イ 特色ある文化芸術施設の運営と施設間の連携強化… p 106
 - ウ 芸術鑑賞機会の充実と市民活動の育成支援… p 107
- (4) 学びたい安曇野の文化
 - ア 文化財の保存と活用… p 108
 - イ 古文書や歴史的価値ある行政文書の保存と活用及びデジタルアーカイブの推進と市史・(誌) 編纂… p 109
- (5) 育てたい安曇野の文化
 - ア 地域文化を支える人材の育成… p 110
 - イ 地域文化の創造… p 111
 - ウ 産業活動との連携や文化交流の促進などによる文化資源の発掘と活用… p 112

7 図書館活動

○ 多様化する市民の「学び」のニーズに応える図書館

目 標

市民へ質の高い情報を提供できる「学習センター」「情報のセンター」「文化センター」として、生涯学習を進める上で市民の要望に応える図書館の確立を進めます。

行動計画

- (1) 新鮮な資料や最新の情報の市民への提供
 - ア 様々なメディアによる、新鮮な資料や最新の情報の提供… p 113
- (2) さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実
 - ア あらゆる年代の市民が自由に訪れ、個人やグループが気軽に学ぶことができる生涯学習

- の拠点施設として基本的なサービスの充実… p 114
- イ 市民の余暇活動を支援する施設として、図書館が役割を果たすべきサービスの確立… p 116
- ウ 図書館施設の充実を図るため、新たな堀金図書館及び三郷図書館の改修・建設… p 118
- (3) 「地域の教育力」を高める活動の推進
 - ア 子どもの多様な能力を伸ばすために学校図書館及び地域・家庭学習支援の充実… p 119
 - イ 市民の地域活動、生活、仕事などに必要な資料・情報の収集と提供… p 120
- (4) 図書館利用に障がいのある方々への支援
 - ア 「図書館に来られない」「活字資料を読むことが困難」等への具体的な支援… p 121
 - イ 容易かつ効率的に資料・情報を利用できるための整備・拡充… p 122
 - ウ 対面朗読、大活字本、自宅への配本、最新の電子書籍配信等のサービスの充実… p 123
- (5) 安曇野市の歴史文化の伝承
 - ア 地域文化の掘り起こしや継承のための郷土資料・情報の網羅的収集と保存… p 124
 - イ 新しい文化の創造に役立つ郷土資料・情報の整理・活用… p 125
 - ウ 郷土資料のデジタル化やアーカイブを、市民参加型の講座開設や学校との連携で活用
… p 126
- (6) 市民の調査・研究支援体制の強化援助
 - ア 情報活用アドバイザーとしてのレファレンス（相談・調査）サービスの充実… p 127
 - イ 中央図書館と分館および他市町村図書館との連携強化による情報活用の充実… p 128
 - ウ インターネット予約の推進… 129

《参考資料》

【教育に関連する安曇野市の各種計画等】

- 第1次安曇野市総合計画(基本構想)(平成25年度～平成29年度)
- 教育基本計画「安曇野市の教育」(平成25年度～平成27年度)
- 安曇野市文化振興計画(平成23年度～平成29年度)
- 生涯学習推進計画(平成27年度～平成29年度)
- 図書館基本計画(平成21年度～平成29年度)
- スポーツ振興計画(平成23年度～平成29年度)
- 人権教育・啓発推進計画(平成19年度～)
- 学校給食理念(目標)
- 子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～平成31年度)
- 環境基本計画(平成20年度～平成29年度)
- 第2次男女共同参画計画(平成25年度～平成29年度)
- 第3次情報化計画(平成26年度～平成28年度)
- 安曇野市食育推進計画(第2次)(平成26年度～平成30年度)
- 安曇野市農業・農村振興計画(平成24年度～平成28年度) 他

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(1) 基礎学力向上のための指導の充実		
2. 個別施策名	ア 少人数学級や小集団学習の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	・ 中学校への市費の学習支援員の配置 ・ 市費の特別支援学級支援員の配置 ・ 教育指導員による学力・体力向上に向けての取組		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・ 中学校への市費の学習支援員の配置 ・ 市費の特別支援学級支援員の配置 ・ 教育指導員による学力・体力向上に向けての取組		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・ 全国学力テストで、小中共に国語、算数で全国平均、県平均を上回った。 ・ 多様な子どもたちに個別学習の対応をすることで集団としての安定をもたらした。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・ 県の加配について更に要望していきたい。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(1) 基礎学力向上のための指導の充実		
2. 個別施策名	イ ICTの活用などによる協働型・双方向型学習の推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	教育用センターサーバの設置を完了し、情報ネットワークの高速化とセキュリティの強化を行いました。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・市内中学校全校の普通教室へ電子黒板を設置 ・試験導入として、一部中学校特別支援学級へのタブレット端末の整備。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・各中学校で電子黒板操作研修会を開催し、機能等の理解をしていただき、分かりやすい授業への活用・工夫がなされている。 ・平成29年度整備台数：126台		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・第2期教育振興基本計画に示された、情報機器整備目標により電子黒板の導入、タブレット端末等の移動型パソコンの整備を検討する中で、平成30年度に示される次期学習指導要領による授業内容の変化に対応する準備が必要となる。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(2) 学びあう姿勢・態度を育成するための指導の充実		
2. 個別施策名	ア 全領域の学習における主体的に学ぶ姿勢・態度の育成		
3. 平成28年度 の取組み内容	・「学び合い」の公開研究授業の推進 ・指導主事の学校訪問による研修及び授業支援		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業による「学び合いを中核とした授業改善と小中連携」公募 ・「学び合い」の公開研究授業の推進 ・指導主事の学校訪問による研修及び授業支援		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	・一斉授業から、生徒同士の学び合いを意図的に取り入れる学習が増えてきた。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・中学校を中心に「学び合い」が進んでいるが、中学校区内の小学校との連携につなげていきたい。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(2) 学びあう姿勢・態度を育成するための指導の充実		
2. 個別施策名	イ 総合的な学習の時間の充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	<ul style="list-style-type: none">・地域の課題解決に向けて考え合い、主体的に地域にかかわる題材の取組。・中学校では、学年ごとにテーマを決め出し、地域とかかわったり、地域の未来について考えたりした。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	<ul style="list-style-type: none">・地域の課題解決に向けて考え合い、主体的に地域にかかわる題材の取組。・中学校では、学年ごとにテーマを決め出し、地域とかかわったり、地域の未来について考えたりした。・中学校では、地域の防災訓練に合同で参加する取り組みを広げる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	<ul style="list-style-type: none">・地域の方とかかわる中で、自分ができることを発見したり、地域の力になれることを実感したりすることができた。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	<ul style="list-style-type: none">・総合的な学習の時間の時数確保。・実践事例の共有。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(2) 学びあう姿勢・態度を育成するための指導の充実		
2. 個別施策名	ウ キャリア教育の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	・地域で働く人の学習や自分の将来の夢等の学習を通して、成りたい自分を確かめたり、自分の将来就きたい職業を具体的に描いたりする。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・地域で働く人の学習や自分の将来の夢等の学習を通して、成りたい自分を確かめたり、自分の将来就きたい職業を具体的に描いたりする。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・自分の夢や就きたい職業へ向けて学習に励んだり、技能を高めたりすることができた。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・小中一貫の中で、成りたい自分とそのための自分に必要な学びを明確にしたい。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(2) 学びあう姿勢・態度を育成するための指導の充実		
2. 個別施策名	エ 地域の人たちがもつ優れた技能・知識と学校教育の連携強化		
3. 平成28年度の取組み内容	・安曇野市スクールサポート事業において、地域の方々が学校支援ボランティアとして、市内全ての小中学校で活動している。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成29年度より「安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業」として、これまでの取組みを継承しながら「たくましい安曇野の子ども」を育成するため、「開かれた学校づくり」から一步踏み出し、どのような子どもたちを育てていくのか、何を実現していくのかという学校目標や願い、課題を地域の方々と理解、共有して、地域と一体となって地域の子どもたちを育む「地域とともにつくる学校」を目指していく。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・平成28年度学校支援ボランティア延べ活動人数：1,558人 ・平成28年度事業申請件数：212件		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・学校支援ボランティアの名称を「学校応援隊」と改め、地域の方々が「ともに学ぶ学習者」としての位置付けを行い、活動の周知の拡大を図っていく。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	〔小中学校共通の行動計画〕 (3) 特色ある学校づくりの推進		
2. 個別施策名	ア 地域に開かれた学校づくりの推進		
3. 平成28年度の取組み内容	安曇野市スクールサポート事業において、中学校区毎に地域教育協議会を設置し、その中で意見交換を行い小中学校の共通理解を図っている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成29年度より「安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業」として、これまでの取組みを継承しながら「たくましい安曇野の子ども」を育成するため、「開かれた学校づくり」から一步踏み出し、どのような子どもたちを育てていくのか、何を実現していくのかという学校目標や願い、課題を地域の方々と理解、共有して、地域と一体となって地域の子どもたちを育む「地域とともにつくる学校」を目指す。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・地域教育協議会を年2回(6月初旬・翌年2月下旬)に開催。 ・設置地域教育協議会:7校区 ・豊科南中地域教育協議会・豊科北中地域教育協議会・穂高東中地域教育協議会・穂高西中地域教育協議会・三郷地域教育協議会・堀金地域教育協議会・明科地域教育協議会		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・各地域教育協議会の開催回数を増やすことを関係団体と検討する。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(3) 特色ある学校づくりの推進		
2. 個別施策名	イ 児童・生徒が、高い志を持ち、共に学び合う学校づくりの推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業に「学び合いを中核とした授業改善と小中学校の連携」分野で小中学校各1名を公募。 ・三郷中学校や豊科北中学校、穂高西小学校の学び合いを小中連携に拡充していく。		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「学び合いを中核とした授業改善と小中連携の推進」に修正。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(3) 特色ある学校づくりの推進		
2. 個別施策名	ウ 小学校・中学校の連携を強化した学校づくりの推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	・なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業で、「保小中の連携を強化した特色のある中学校区の学校づくり」分野に公募し、1名を小学校に配置。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・小学校に配置した1名は、学級担任の責務を担いながら、各種研修会に参加したり、学校間の情報共有を行ったりした。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・小中学校の連携の役割において、担任や担当教科によって活動が制約されるので、配置については事前の検討が必要。市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業で、「音楽を中心にした保小中の連携を強化した学校づくり」分野に公募。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	☑あり □なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「保小中の連携を強化した学校づくりの推進」に修正。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(4) 英語教育の充実と実践		
2. 個別施策名	ア ALT、日本人外国語指導助手を活用した英語教育の充実と実践		
3. 平成28年度 の取組み内容	中学校7校に各1人ずつの外国人ALTを配置。 小学校10校へは、日本人ALT2人と外国人ALTを4人配置し、外国語活動へ対応。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成28年度と同様の体制を維持し、小中学校の英語教育の推進を図ってる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	中学校においては、英語教諭とのTTを実施し、小学校では、外国語活動を1年生から6年生の全学年で実施し、英語教育の推進をしている。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	新学習指導要領による英語教育に対応するための準備を進めるほか、小学校の英語教科化に伴う教職員研修会の実施等の対応を図っていく。		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(4) 英語教育の充実と実践		
2. 個別施策名	イ 海外の生活習慣・文化を知る国際理解教育の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	中学校で放課後を利用した「英語課外授業」を実施し、外国人ALTとの英会話によるコミュニケーションを取りながら、多文化や国際理解を進めている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度同様に、各中学校で希望者による「英語課外授業」を実施する。 英語課外授業は各校年間24回を実施予定。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	平成28年度参加生徒総数：70人 平成29年度参加生徒総数：69人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	学校の状況により、参加希望者が多く抽選や面談を行っていることや、年間開催回数が24回は多いとの意見もあるため、授業クラス数や開催回数等の検討を関係機関と図っていく。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(4) 英語教育の充実と実践		
2. 個別施策名	ウ 海外ホームステイ事業の実施		
3. 平成28年度の取組み内容	・市内中学校の2年生14人が、オーストラリアメルボルンでホームステイを行い、海外の文化や英会話を直に体験し、その体験を帰国報告会や各校で開催する学校報告会で市民、在校生に伝えることで、英語教育の意識向上や国際理解の推進が図られている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度同様に実施を予定。 ・実施期間：平成30年3月17日(土)～3月26日(月) ・渡航先：オーストラリアメルボルン ・参加生徒：市内中学校在学の2年生14人		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・平成28年度参加応募生徒数：54人(市内中学2年生：963人) ・平成29年度参加応募生徒数：54人(市内中学2年生：901人) ・平成29年度帰国報告会参加者数：およそ100人(平成28年度事業報告会)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・参加人数に制限があるため、選考により参加生徒を決定している。参加人数を拡大できるかは今後の課題となる。また、個人負担金における市補助額が、個人経費の2/3近くであるため、見直しを行う必要もある。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	ア スクールサポート事業の展開による学校支援プログラムでの支援活動の推進及び安曇野市ならではの信州型コミュニティスクールの構築		
3. 平成28年度の取組み内容	・平成28年度安曇野市スクールサポート事業の実行委員会、地域教育協議会等での協議及び教育委員会、校長会での検討を行い、信州型コミュニティスクールを範とした「安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業」への変更を決定した。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成29年度より「安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業」として、これまでの取組みを継承しながら「たくましい安曇野の子ども」を育成するため、「開かれた学校づくり」から一歩踏み出し、どのような子どもたちを育てていくのか、何を実現していくのかという学校目標や願い、課題を地域の方々と理解、共有して、地域と一体となって地域の子子どもたちを育む「地域とともにつくる学校」を目指していく。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・各地域や関係者の意識の向上が見られており、「地域ととつくる学校」「地域に根差した魅力ある学校」への理解が進んでいる。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・地域の方々への事業の周知や理解を図っていく。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・安曇野市スクールサポート事業実施要綱の改正を行い、安曇野市コミュニティスクール事業実施要綱を施行。既に、新体制での事業を推進している。		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	イ 特別支援教育の充実		
3. 平成28年度の取組み内容	・市費の支援員66名を配置。 ・特別支援コーディネーター連絡会を隔月で開催し、情報交換及び研修実施。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・市費の支援員64名を配置。 ・特別支援コーディネーター連絡会を隔月で開催し、情報交換及び研修実施。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・支援員の配置により特別支援学級、通常学級で個別支援が必要な子に適切な対応ができた。 ・担任と支援員の連携によって児童生徒の成長に寄与。 ・特別支援コーディネーターが子ども、保護者に適切な対応を行ったり、支援会議を設けたりすることができた。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・支援員の児童生徒への適切なかかわり方の研修や効果的な学校体制の整備。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	ウ 障がいをもつ児童・生徒の就学支援活動の推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「キ 就学相談委員会の充実」に統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	エ いじめ防止、不登校児童・生徒への支援体制の強化及び中間教室等の活用と充実		
3. 平成28年度の取組み内容	<ul style="list-style-type: none">・スクールソーシャルワーカー、不登校支援コーディネーターの配置。・市教育支援センター適応指導教室の開設及び適応指導員の配置。・校内中間教室適応指導員の配置。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	<ul style="list-style-type: none">・スクールソーシャルワーカー、不登校支援コーディネーターの配置。・市教育支援センター適応指導教室の運営及び適応指導員の配置。・校内中間教室適応指導員の全小中学校への配置。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<ul style="list-style-type: none">・市適応指導教室において、在籍が最も多かった学年は中学2年生10名、次いで中学3年生9名。そのうち中学3年生で学校復帰できた生徒は7名。・市適応指導教室で精神的にも学力面でも力をつけ、児童生徒の一時的な適応機関として学校及び保護者に認知され、支援の選択肢として定着しつつある。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・市適応指導教室やスクールソーシャルワーカーの働きを学校の特別支援コーディネーターや校内適応指導教室の機能向上へつなげたい		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	オ 教育相談の活用と充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	・市教育支援センター内に教育相談室を開設。教育相談員常勤1名、非常勤3名を配置し、不登校、引きこもり、発達障がい、学校生活、進路、子育て全般、しつけ等についての教育相談活動（電話相談及び面接相談）を実施。 ・教育指導員による学校、各機関との連携に向けた保護者の教育相談実施。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・市教育支援センター内の教育相談室で、教育相談活動（電話相談及び面接相談）を実施。 ・教育指導員による学校、各機関との連携に向けた保護者の教育相談実施と支援会議への出席。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・来室者281名。相談の主訴として、学校・園の生活212件、性格行動184件、発達障がい59件等。指導・支援の具体的な方法や家庭生活での子どもへの接し方、子育てのポイントが分かり、ありがたいという声が多数。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・子ども支援課と連携し、認定こども園への支援方法の助言を行ったり、関係機関と連携して課題解決につなげたりするなどの役割が一層求められる。		
7. 第2次教育 大綱（H30～34 年度）への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	カ 学校教育指導員・心の相談員の配置		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・心の相談員の配置なし。学校教育指導員は、「オ 教育相談の活用と充実」に 統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(5) 児童・生徒の就学支援活動の推進		
2. 個別施策名	キ 就学相談委員会の充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	・市就学相談本委員会年3回、小委員会年10回、小中学校1年に入学した児童 生徒の経過観察年1回、計91名。 ・就学判定数 幼児、児童、生徒計159名。 ・教育指導員の配置による運営。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・市就学相談本委員会年3回、小委員会年10回、小中学校1年に入学した児童 生徒の経過観察年1回。 ・教育指導員の配置による運営。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・適切な就学支援を行うことができた。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・就学判定数が激増したり、年中からの相談も増えたりするために事務量の増 加や調査員の人員不足への対応が必要。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	学校教育	所管課・係	学校教育課 学校給食担当
1. 行動計画名	(6) 食育の推進		
2. 個別施策名	ア 地産地消の推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	・月1回「安曇野の日」を設定し、安曇野産の食材を多く使用した献立による給食の提供を行った。 ・JA、地元直売所等との連携により、旬の野菜・果物等の利用を図った。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・同上 ・5代目「わさびコロケ」のキャラクター募集を行った。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・「安曇野の日」が各学校に定着し、地元食材(県内産)の使用を優先した献立への理解が広がっている。(各センター年12回) ・5代目「わさびコロケ」のキャラクター募集には、市内児童・生徒から1,958点応募(前回1,616点)があった。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	特になし		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	学校教育	所管課・係	学校教育課 学校給食担当
1. 行動計画名	(6) 食育の推進		
2. 個別施策名	イ 食文化の伝統伝承		
3. 平成28年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none">・郷土食、行事食などを給食の献立に反映させた。・安曇野市と縁のある中村屋カリーの味を学校給食で提供した。・栄養教諭等の学校訪問を通じた食育の推進。・試食会等により保護者への学校給食の理解を深めた。・給食だより等の発行		
4. 平成29年度の 取り組み内容 (実施予定を 含む)	・同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・安曇野市学校給食理念(目標)を基本に、年間を通し安全・安心で栄養バランスのとれた給食の提供ができた。地元食材の利用の促進や食育(栄養・食事のバランス、食の大切さ等)についての推進も積極的に行った。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	特になし		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	学校教育	所管課・係	学校教育課 教育総務係
1. 行動計画名	(6) 食育の推進		
2. 個別施策名	ウ 食農教育の充実又は実践などによる食を考える教育の推進		
3. 平成28年度の 取り組み内容	【小・中学校での主な取り組み】 ・学校の田畑を活用した農作物の栽培・収穫・調理実習等を行う教育ファームを実施 ・食育指導年間計画により、家庭科の授業で食育を指導 ・給食便りによる保護者への食育の啓発 ・保健便りによる食物による生活習慣病予防の啓発 ・生徒の生活調査等から「早寝・早起き・あさごはん」を呼びかける内容の保健だよりを配布。また、血液検査結果から必要な児童に受診勧奨		
4. 平成29年度の 取り組み内容 (実施予定を 含む)	・上記取り組みを個別メニューを変えながら継続 【新規事業(個別)】 ・給食センターの栄養士との連携を図り、給食をより一層学習に生かす。(T小学校) ・学年、学級通信、学校だよりで、家族そろっての食事やマナーについて呼びかける。(T小学校) ・冬季にはかぜ予防に効果的な食べ物を紹介する。(H小学校) ・弁当の日について学び、どんな活動をするのか検討し実施する。(A小学校)		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・児童生徒・保護者の食に対する意識の向上 ・自ら農作物を栽培・収穫する喜びの習得 ・子どもの基本的な生活習慣の形成 ・食育を通じた健康状態の改善等		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・国の第3次食育推進基本計画の施策に沿った見直し ・市第2次食育推進計画(H30~34)への対応		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(7) 学校、家庭、地域との連携による教育体制の充実		
2. 個別施策名	ア 地域教育協議会による学校運営の理解と参画、学校支援や学校自己評価の活用		
3. 平成28年度の取組み内容	・地域教育協議会における協議事項として、学校運営の理解(参画)、学校支援、学校自己評価については、参加委員の意見も聞きながら協議し共通理解を図っている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成29年度より「安曇野市コミュニティスクール(ACS)事業」として、これまでの取組みを継承しながら「たくましい安曇野の子ども」を育成するため、「開かれた学校づくり」から一歩踏み出し、どのような子どもたちを育てていくのか、何を実現していくのかという学校目標や願い、課題を地域の方々と理解、共有して、地域と一体となって地域の子どもたちを育む「地域とともにつくる学校」を目指していく。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・中学校区毎に組織する地域教育協議会では、小中学校の校長が委員として参加するほか、地域コーディネーター、各地域の区長会代表者、PTA代表者等の委員も参加しており、活発な意見交換を行い共通理解が深められている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・校区の小学校から中学校への9年間の子どもたちの育成が継続的にできる学校運営方針等の統一性を図っていく。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	(7) 学校、家庭、地域との連携による教育体制の充実		
2. 個別施策名	イ 『家庭学習のすすめ』や各校の『家庭学習の手引き』の活用による家庭学習の充実と自ら学ぶ態度の形成		
3. 平成28年度 の取組み内容	・H26 から改善委員会で内容を検討し整理・改善した「家庭学習のすすめ」を新1年生の全家庭へ配布。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・各校で充実した「家庭学習の手引き」を作成している中で、「家庭学習のすすめ」の内容改善について検討し、新1年生の全家庭へ配布。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・家庭学習についての基本的理念や児童生徒の発達段階に応じた支援の仕方などを学校と家庭で共有することができた。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・自分に必要な学習を自分自身で計画的に行えるようになるために、さらに学校と家庭で連携を図っていききたい。 ・全家庭への周知はできたので、今後は新1年生の全家庭への配布に替えてHPでの掲載を実施予定。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(8) 子どもの安全確保策の充実		
2. 個別施策名	ア 子どもを守る安心の家、子ども安全パトロール隊の充実		
3. 平成28年度の取り組み内容	安心の家については、通学路安全マップの作成時に各学校へ確認し、校正を行い公表している。また、子ども安全については、平成28年度に穂高南小学校に「安全見守り隊」が組織された。		
4. 平成29年度の取り組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度と同様に、通学路安全マップの作成及び公表を進めるほか、市内小中学校で活動する子ども安全見守り隊等の支援を行う。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・通学路安全マップの関係機関への配布や公表等により、市民への通学路注意箇所等の周知が進んでおり、新規の安全見守り隊等の組織化が図られている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・安心の家の設置については、学校と所轄警察署との事務となるため、地域(区長)等と学校の連携が必要となる。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(8) 子どもの安全確保策の充実		
2. 個別施策名	イ 青色パトロールカーを使った巡回による安全確保の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	・青色防犯パトロールは、市とPTA 連合会等が契約を結び、PTA 活動として実施している。青色パトロールカーを運行するためには、「パトロール実施者証」が必要なため、警察と連携し講習会を開催している。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度と同様に、各小中学校PTA、警察と連携し、パトロール活動が推進できるように支援を行う。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・PTA (保護者) の通学路に対する安全意識は高くなっている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・新入学児童・生徒の保護者で、パトロール実施者証を交付されていない方が当番制でパトロールに出る場合があるとの問い合わせがあるため、講習会の開催時期を4月以前に実施できるかを検討する必要がある。		
7. 第2次教育大綱 (H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(8) 子どもの安全確保策の充実		
2. 個別施策名	ウ 地域での子どもの安全を守る関係団体との連携強化		
3. 平成28年度の取組み内容	・通学路の継続的な安全確保の取り組みとして、「安曇野市通学路交通安全プログラム」により、地区・PTA 要望として提出された通学路危険箇所を警察、道路管理者、学校、地域の方々と点検し、改善等の対応をしている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度同様に、通学路合同点検等により子どもの安全確保を推進する。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・通学路合同点検箇所：23箇所（平成28年度） ・通学路標識等設置枚数：9枚（平成28年度）		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	特になし		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討		
2. 個別施策名	ア 防災教育の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	・長野県教育委員会の進める防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業に取り組み、児童・生徒が状況に応じた的確な判断の下、冷静かつ迅速な退避行動を主体的にとることができるように、緊急地震速報器の設置や学校防災アドバイザーを派遣しての防災教育を推進している。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度同様に、実践的安全教育総合支援事業に取り組み、各小中学校が様々な教育活動における防災教育のあり方について、検討できるようにしていく。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・平成28年度参加校：5校（小学校3校・中学校2校） ・平成29年度参加校：10校（小学校7校・中学校3校）		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・学校が主体性を持って、この事業に参加するように支援を図っていく必要がある。		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討		
2. 個別施策名	イ 状況に応じた避難訓練の実施		
3. 平成28年度の取組み内容	・長野県教育委員会の進める防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業に取り組み、緊急地震速報受信機の設置及び受信機を利用した避難訓練を通じ、児童・生徒が自ら考え主体的に退避行動をとる能力を養うとともに、災害に適切に対応する能力の基礎を身に付ける防災教育を推進している。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・平成28年度同様に、実践的安全教育総合支援事業に取り組み、各小中学校が様々な教育活動における防災教育のあり方について検討できるようにしていく。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・平成26年度設置校3校(小学校2校・中学校1校) ・平成27年度設置校1校(中学校1校) ・平成28年度設置校4校(小学校3校・中学校1校) ・平成29年度設置予定校5校(小学校4校・中学校1校)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・県の事業として、機器の設置及び情報配信期間の5年間は、市町村の経費負担はありませんが、5年経過後も活用していく場合は、更新等に掛かる経費を予算計上する必要がある。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校教育係
1. 行動計画名	(9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討		
2. 個別施策名	ウ 学校備蓄品の確保		
3. 平成28年度 の取組み内容	・安曇野市防災計画により、関係課と連携して進めている。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・平成28年度同様に、計画に沿った事業を推進する。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	特になし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・現在、災害時に頭を守る防災ずきん等を児童・生徒が持っていないため、それに代わるものを学校等に備蓄するかの検討が必要である。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 学校庶務担当	
1. 行動計画名	(9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討			
2. 個別施策名	エ 学校施設の耐震化（体育館等非構造部材等）の推進			
3. 平成28年度 の取組み内容	単位：千円			
	実施場所	工事請負費	主な内容	
	豊科南小学校 体育館	54,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吊り天井撤去 ・ 高天井照明の耐震化 ・ 高天井照明のLED化 	
	穂高南小学校 講堂	102,600		
	穂高東中学校 体育館	128,520		
	三郷中学校 講堂	79,920		
三郷小学校 第2体育館(Ⅱ期)	48,006	・ 外壁の耐震化		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	単位：千円			
	実施場所	工事請負費	主な内容	
	三郷小学校 第1体育館	33,480	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吊り天井撤去 ・ 高天井照明の耐震化 ・ 高天井照明のLED化 	
	明南小学校 体育館	41,462		
	穂高西中学校 体育館	91,800		
堀金中学校 体育館	54,000			
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	<p>■対策実施状況（平成29年4月1日現在） 全対象数23棟のうち対策実施済12棟（52%）</p>			
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	■対策実施計画			
	年度	実施棟数	実施率（%）	備考
	平成29年度	4	70	
	平成30年度	4	87	吊り天井 ^(※1) 対策完了
平成31年度	3	100		
※1 高さ6m超又は水平投影面積200㎡超の天井（文科省指針）				
7. 第2次教育 大綱（H30～34 年度）への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載			
8. その他特記 事項				

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	ア 学校内外の生活体験に基づき、人と人との相互関係を正しく理解し協働できる、自主・自律の精神を養うこと		
3. 平成28年度の取組み内容	・各教科の指導及び道徳、特活等で、友だちを大切にしたり、お互いに協力したりすることなどの生活の基礎を学習した。 ・校外学習や地域に関する学習を通して、地域のよさやそこで生活する人々の思い等を学習した。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・各教科の指導及び道徳、特活等で、友だちを大切にしたり、お互いに協力したりすることなどの生活の基礎を学習した。 ・校外学習や地域に関する学習を通して、地域のよさやそこで生活する人々の思い等を学習した。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・あいさつや返事を素直に交わすことのできる子、友だちと協力し、自分で考えて力を発揮できる子が育っている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・社会の多様化の中、学校における教育内容が増大しており、自主・自律を育むための体験学習や自分を見つめ、考えるための時間の確保が難しくなっている。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	イ 郷土の伝統・文化に進んで関わり、正しく理解すること		
3. 平成28年度の取組み内容	・社会科や総合的な学習の時間で自分が住んでいる地域の学習をしたり、地域の行事や体験活動等に参加したりする。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・社会科や総合的な学習の時間で自分が住んでいる地域の学習をしたり、地域の行事や体験活動等に参加したりする。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・地域のよさを体得したり、伝統や文化を知ったりすることにつながった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・体験したり、学習したりしたことが、卒業後の地域での就労につながるような方策を考えたい。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	ウ 進んで国際協調の精神を養うこと		
3. 平成28年度の取組み内容	・各校にALTを派遣し、英語授業において担任とのチームティーチングで教えたり、直に英語に触れる機会を設けたりした。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・各校にALTを派遣し、英語授業において担任とのチームティーチングで教えたり、直に英語に触れる機会を設けたりした。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・子どもたちの国際的視野の育成やコミュニケーション能力の素地を養い、英語教育の推進につながった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・小学校中学年、高学年の英語の教科化に伴う時数確保やALTの増員。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	エ 生活を営む上で必要な衣、食、住について理解し、基礎的な技能を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	・小学校の各教科及び道徳、特活等のすべての教育活動を通して育む。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・小学校の各教科及び道徳、特活等のすべての教育活動を通して育む。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・1年生から6年生までの各学年の発達段階に応じて、成長しながら生きていくために必要な基礎的な技能を獲得することができた。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・社会の多様化に伴い、教育内容も増大する中で、各学年児童の発達段階に合わせた体験的な学習の機会が減少している。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	オ 国語を、正しく理解し使用する能力を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・生活を営む上で必要な衣食住について理解し、基礎的な技能を養うことに統 合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	カ 数と量との関係を、正しく理解し処理する能力を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「エ 生活を営む上で必要な衣食住について理解し、基礎的な技能を養うこと」 に統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	キ 自然現象を観察し、科学的に処理する能力を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「エ 生活を営む上で必要な衣食住について理解し、基礎的な技能を養うこと」 に統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	ク 健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養い、心身の調和的発達を図ること		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「エ 生活を営む上で必要な衣食住について理解し、基礎的な技能を養うこと」 に統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔小学校教育の行動計画〕(1) 児童の育成		
2. 個別施策名	ケ 日常生活を明るく豊かにする音楽、美術、文芸について理解し、基礎的な技能を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	なし		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	なし		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	なし		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 ・「エ 生活を営む上で必要な衣食住について理解し、基礎的な技能を養うこと」 に統合。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔中学校教育の行動計画〕(1) 生徒の育成		
2. 個別施策名	ア 小学校における教育目標を発展させ、国家および社会の形成者として必要な資質を養うこと		
3. 平成28年度の取組み内容	・ 中学校の各教科、道徳及び特別活動等教育課程全般を通して育む。 ・ 中学生海外ホームステイ交流派遣事業を実施。 ・ 中学校英語課外授業を実施。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・ 中学校の各教科、道徳及び特別活動等教育課程全般を通して育む。 ・ 中学生海外ホームステイ交流派遣事業を実施。 ・ 中学校英語課外授業を実施。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・ 自立して社会で生きていく基礎を身に着けたり、異文化について体験的に学んだりする中で、社会の形成者としての資質を育めた。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・ 小学校における学びを発展的につなげるために、小中連携した取り組みが必要。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔中学校教育の行動計画〕(1) 生徒の育成		
2. 個別施策名	イ 社会に必要な職業について、基礎的な知識と技能、勤労を重んずる精神および個性に応じて将来の進路を選択できる能力を養うこと		
3. 平成28年度 の取組み内容	・中学校で立志塾の開催。6校12件。中学生が将来へ向けて目的を持ち、高い志を培うことを目的に講師を招いて開催。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・中学校の立志塾では、1校10万円(計70万円)を当初予算計上し、安曇野市内外で活躍する一線級の方々を講師として「講演、ワークショップ、体験学習等」を実施。		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	・感動的な講演をお聞きして、生徒たちの将来への願いや意欲が高まった。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・子どもたちの郷土安曇野への思いが深まるように、安曇野市内の企業や関係機関の講師を招待して、安曇野を知ったり、よさを感じたりする機会としたい。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育指導室
1. 行動計画名	〔中学校教育の行動計画〕(1) 生徒の育成		
2. 個別施策名	ウ 学校内外における社会的活動に関わり、その活動を正しく導き、公正な判断力を養うこと		
3. 平成28年度の取組み内容	・職場体験学習を通して、実際の仕事に触れる中で実践力や判断力を養う。 ・中学生議会事業で、全2回の学習会で市職員から市政について説明を受け、提言型の質問書を作成し、中学生議会当日に発表。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・職場体験学習を通して、実際の仕事を行う中で実践力や判断力を養う。 ・中学生議会事業で、全3回の学習会で市職員から市政について説明を受け、提言型の質問書を作成し、中学生議会当日に発表。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・実際の仕事を体験することで、仕事の喜びや大変さを感じることができた。 ・自分たちのテーマが、実際の市民生活と市政運営とのかかわりで実現可能かどうか考える中で、実践的な学習ができた。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・提言型の質問内容は、市政に即したものになるが、中学生にとっては難しく抽象的な内容になりやすいので工夫が必要。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	1 学校教育	所管課・係	学校教育課 教育総務係
1. 行動計画名	(2) 市内高等学校との連携・支援		
2. 個別施策名	ア 生徒の減少や都市集中化等の課題に対応していくため、中学校と高等学校の連携を強化すること イ 地元高校との地域交流を通して、市民の高等学校への関心を高めること		
3. 平成28年度 の取組み内容	市内高等学校と市内中学校との懇談会の開催 等		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・初めてとなる安曇野市内4高等学校長と安曇野市教育委員会事務局との懇談会を平成29年6月21日に開催した。 ・11月18日に開催した市主催による「平和のつどい」において、初めて穂高商業高校の生徒による被爆地広島を舞台とした朗読劇を上演していただくとともに、南安曇農業高校、豊科高校、明科高校の生徒の参画を得た。		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	6月21日に開催した懇談会では、以下の議題について懇談を行い、相互の共通認識等を深めた。 ・市内高等学校と本市との各種事業における今後の連携協力のあり方について ・長野県教育委員会が決定した「学びの改革 基本構想」について ・市に対する要望について 等		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・それぞれの市内4高校が、地域にとって欠くことのできない存在であるとともに、現在も中学生にとっての進路選択先として重要な位置を占めていることなどを踏まえながら、市内4高校との連携を一層強化していく必要がある。 ・第2期高校再編に伴い、県教委は平成31年9月までに旧12通学区すべてに「高校の将来像を考える地域の協議会」を設置することとしており、この対応として、関係者等との事前検討・調整が必要である。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	2 家庭教育	所管課・係	子ども支援課
1. 行動計画名	(1) 家庭教育を充実するための保護者への支援		
2. 個別施策名	ア 子育て関係者への子育てのための学習機会の確保 イ 子育てに関する情報提供		
3. 平成28年度の取組み内容	・子育てガイドブックの作成		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・子育てガイドブックの更新 ・母子子育て相談窓口の設置 (健康医療部)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・官民協働事業による子育てガイドブックを作製 (2,500部) し、関係機関等への設置、出産届時への個別配付を実施した。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・自治体の歳出減、民間活力による市民への情報提供を基本理念としたうえで民間企業等からの広告料によりガイドブックの作製をしているが、製本部数に限度があるため、増刷等に係る費用等の検討が必要である。		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項	・作製業者と情報誌の官民協働発行に関する協定書を締結		

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(1) 幼児の育成		
2. 個別施策名	ア 主体性・創造性を持った子ども		
3. 平成28年度の取組み内容	○ 園児の興味をくみ取り、これを基に教育計画作成、環境構成を行う。 ・ ごっこ遊び、運動遊び、異年齢交流→忍者屋敷づくり ・ 制作遊び→お店屋さんごっこ、温泉づくり、自分の町のパノラマづくり ・ 小動物飼育→トンボの国づくり、トンボごっこ、運動遊び、劇遊び		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	同上 ○ 環境構成の充実 ・ 保育教材の研究 ・ 保育環境の整備		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・ 見通しのある教育計画に基づき、継続的な活動になり経験が積み重なった。自信を持ち、安心して活動に取り組める園児が増え、より活発な伝え合い交流が見られた。 ・ 環境を整えることでアイデアが膨らみ、自主的に取り組み試行錯誤を繰り返すことで、思考力・達成感につながっていった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・ 環境整備（安全のための園庭整備）の予算確保 ・ 自己研鑽、研究会の充実を図るための時間確保		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(1) 幼児の育成		
2. 個別施策名	イ 体・心・知恵のバランスがとれている子ども		
3. 平成28年度 の取組み内容	○ 日常生活のリズムの見直し ○ 教育計画(5領域)に基づく多様な体験 ・COTや運動遊び、読み聞かせ等 ○ 絵カードによる視覚支援		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	○ 毎日の繰り返しの中で、理解できることが増え、安心して過ごすことで成長につながってきている。 ○ バランスの良いメリハリのある生活が、気持ちの切り替え、けじめのある行動につながっている。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ 環境整備 ○ 教材研究		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(1) 幼児の育成		
2. 個別施策名	ウ 群れて元気に遊ぶ子ども 友だちと元気に遊ぶ子ども		
3. 平成28年度の 取り組み内容	○ 年齢ごとの発達段階の把握と、一人一人の発達の見取りから情緒の安定を図る ○ 園児同士のかかわりを促す環境づくり（物的・人的）		
4. 平成29年度の 取り組み内容 （実施予定を含む）	同上		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 教師の丁寧な見取りと支援を行うことで、安心して仲間と関わり遊びを展開できるようになった。 ○ 環境設定や、教師からの遊びのヒントで園児自ら仲間に働きかけ、遊びを広げていく姿が見られた。		
6. 来年度以降の 当該施策推進 に向けての 課題等	○ 環境（人的・物的）構成についての研究		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(1) 幼児の育成		
2. 個別施策名	エ 思いやりのある子ども 人への信頼感、思いやりのもてる子ども		
3. 平成28年度の取組み内容	○ 姉妹クラス・ペアクラスでの活動 ・ 散歩・給食・発育測定・畑活動・運動会・ごっこ遊び・お店屋さん ・ 幼稚園まつり・おもいで会・お別れ会 等 ○ 友だちの良さを認め合える場の設定		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	同上 ○ 日常の園生活の中で、一人一人を認め合い、意識できるようにする。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 異年齢での交流が深まり、関心を持ち刺激しあうようになった。 ○ 年長児が年中・少児を気にかけて、一緒に楽しもうとするようになった。 ○ 自分の思いを伝えながらも、相手の思いも知ろうとするようになった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(1) 幼児の育成		
2. 個別施策名	オ 安曇野の文化・自然の中に自ら浸りこんでいける子ども 自然との関わりに喜びを感じられる子ども		
3. 平成28年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の中での活動から命やそのつながりに気付く ・ 園外保育・畑活動・小動物等の飼育・自然物と関わる遊び 等 ○ 伝承行事の実施や地域との関わり ・ 餅つき・三九郎等 		
4. 平成29年度の 取り組み内容 (実施予定を 含む)	同上		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然に親しみ、興味関心へとつながった ○ 地域の文化に触れる機会になった 		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ 危機管理に関する職員の意識統一と情報共有		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(2) 一貫性のある幼児の教育体制を構築		
2. 個別施策名	ア 幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携		
3. 平成28年度 の取組み内容	○ 幼保小連絡会（授業・保育参観） ○ 小学校と園の交流（運動会・研究授業の参加） ○ 就学相談（支援児の情報交換）		
4. 平成29年度 の取組み内容 （実施予定を 含む）	同上 ○ 小学校と園の交流（年長児と5年生との交流）		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	○ 就学に向けて園児の不安感を軽減できる。 ○ 特性を持つ子どもさんの就学について情報共有ができる		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ どんな子どもを育てたいのか、安曇野市としての方向性の共有 ○ 交流の機会、情報交換の時間の確保		
7. 第2次教育 大綱（H30～34 年度）への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(2) 一貫性のある幼児の教育体制を構築		
2. 個別施策名	イ 幼児教育の必要性の発信		
3. 平成28年度の取組み内容	○ 参観日の設定 ○ 活動の記録の提示 (園だより・クラスだより・写真掲示・成長の記録) ○ 子育て講演会の開催 (年2回)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	同上		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載			
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	○ 未就園児の子どもさんへの啓発も行っているが、安曇野市として取り組むのであれば、理事者をはじめとした関係者への理解を深める必要がある。		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	□あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 入園前の子どもさんを持つ保護者への啓発という点で、生涯学習課へ		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(2) 一貫性のある幼児の教育体制を構築		
2. 個別施策名	ウ 子育て相談・支援		
3. 平成28年度の取組み内容	○ 子育て相談日 (年11回) の設定 ○ 子育て講演会 (保護者向け年2回) ○ なかよし広場 (園開放・・・年4回) ○ おひさま広場 (園庭開放・・・年4回)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	同上		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 子育て相談 (相談実績 H28年度 10名・ H29年度9月末 10名) ○ 園開放 (なかよし広場) ・H28年 登録人数 29名 延べ参加人数 73名 ・H29年 登録人数 27名 延べ参加人数 33名 (4回中2回開催)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱 (H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	3 幼児期の教育・保育	所管課・係	子ども支援課 保育担当
1. 行動計画名	(3) 教育・保育環境の充実		
2. 個別施策名	ア 幼稚園、保育園の施設及び設備の充実を図る。とともに、認定こども園の普及促進		
3. 平成28年度の取組み内容	・平成28年4月1日開設の私立の幼保連携型認定こども園（認定やまぶきこども園開設）について、開設及び運営支援をおこなった。 また、地方裁量型認定こども園（花園認定こども園）の平成29年4月1日開設へ向け、必要な支援をおこなった。 ・アルプス保育園が移転新築		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	・平成29年4月1日から公立の保育園全園（18園）を認定こども園へ移行し、幼児期の教育・保育の一体的な提供を行う。 ・三郷北部認定こども園移転新築工事着工		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	平成28年4月1日に私立の幼保連携型認定こども園が1園開設 平成29年4月1日に公立保育園が保育所型認定こども園へ全園（18園）移行 平成29年4月1日に私立の地方裁量型認定こども園が1園開設		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・たつみ認定こども園及び明科南認定こども園の建て替え ・民営化による多様な教育・保育の推進		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 認定こども園の普及促進については、私立が2園新設されたほか、公立保育園が全園認定こども園へ移行したことにより施策目標は達成したと考える。		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成 28 年度・29 年度 第 1 次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項 目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(1) 生涯の各段階に応じた学習機会の充実		
2. 個別施策名	ア 子どもの成長支援講座の充実、子育て相談体制の充実及び関係機関との連携		
3. 平成 28 年度の取組み内容	人間性豊かな社会性のある子どもを育てるとともに、次代の郷土を支える人づくりやリーダーを育てるため、体験講座やジュニアリーダー養成講座を実施した。また、指定管理委託によりすべての児童館において子育て相談事業を実施した。		
4. 平成 29 年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成 28 年度事業を継続。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	体験講座として「まごころ工房」、「こども体験ショー」、「こども文化祭」、「こども映画教室」、「ジュニアリーダー養成講座」を回実施し、講座等を延べ 17 回開催し、延べ 1,298 人の参加者があった。 相談事業については、延べ 122 回開催して、延べ 591 人の相談があった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	体験事業についてはマンネリ化とならないため、講座内容を精査しながら進めていく必要がある。		
7. 第 2 次教育大綱 (H30～34 年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(1) 生涯の各段階に応じた学習機会の充実		
2. 個別施策名	イ 青少年期の育ちの場の充実、生きる力を育む環境整備及び健全育成のための連携強化		
3. 平成28年度 の取組み内容	市内すべての小学校において毎週水曜日の放課後に、1年から6年生の希望者を対象に、放課後子ども教室を実施。 市内98地区の子ども会育成会に対して均等割補助金を交付するとともに、希望する会には申請により活性化補助金を交付した。また、活動中における怪我等への安全共済加入補助も行った。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成28年度事業を継続。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	放課後子ども教室を、各小学校年間約30回前後開催した。延べ312回開催、24,986人の参加であった。 ・基本補助金(平等割、均等割) 98地区育成会 (補助金:4,696,500円) ・活性化補助金 43地区育成会 (補助金:1,749,000円) ・安全共済会加入補助 8,386人 (補助金:1,257,780円)		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	放課後子ども教室は、登録児童数、延べ参加人数ともに若干の減少傾向にあるが引き続き安全運営及びスタッフの確保に努め実施していく。 子ども会育成会は、その活動を活発にするため、活性化補助金の利用地区数の増加に努めたい。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当									
1. 行動計画名	(1) 生涯の各段階に応じた学習機会の充実											
2. 個別施策名	ウ 成人期の趣味や教養及び仕事などにも役立つ学習機会の充実と地域交流の促進											
3. 平成28年度 の取組み内容	<p>○生涯学習課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学講座（特別編・信州大学編）や、5地域公民館にて趣味や教養等の講座の開催。 「美的カレッジ」「安曇野検定準備講座」「市民大学講座」「学校開放講座」「家庭教育関係講演会」「ピラティス教室」「ヨガ教室」「インターバル速歩教室」など <p>○各地域公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区公民館対抗スポーツ大会の開催。 ・各地域の文化祭及び総合芸術展の開催。 ・各地域の運動会の開催 ・その他、趣味や教養に関する学習機会や文化・スポーツ講座の開催。 <p>○文化課：「能楽教室」「文化講演会」など</p> <p>○中央図書館：「図書館フェスタ」「中央図書館講演会」など</p> <p>○市内4図書館：「講演会」「図書館講座」など</p>											
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	<p>○生涯学習課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学講座（特別編・信州大学編）や、5地域公民館にて趣味や教養等の講座の開催。 「安曇野検定準備講座」「市民大学講座」「学校開放講座」「家庭教育関係講演会」「ピラティス教室」「ヨガ教室」「インターバル速歩教室」など <p>○各地域公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区公民館対抗スポーツ大会の開催。 ・各地域の文化祭及び総合芸術展の開催。 ・各地域の運動会の開催 ・その他、趣味や教養に関する学習機会や文化・スポーツ講座の開催。 <p>○文化課：「能楽教室」「文化講演会」など</p> <p>○中央図書館：「図書館フェスタ」「中央図書館講演会」など</p> <p>○市内4図書館：「講演会」「図書館講座」など</p>											
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	<p>・成人期を対象とした講座数（年97回）</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>生涯学習課（24）</td> <td>豊科公民館（5）</td> <td>穂高公民館（10）</td> </tr> <tr> <td>三郷公民館（10）</td> <td>堀金公民館（9）</td> <td>明科公民館（7）</td> </tr> <tr> <td>文化課（19）</td> <td>図書館交流課（13）</td> <td></td> </tr> </table>			生涯学習課（24）	豊科公民館（5）	穂高公民館（10）	三郷公民館（10）	堀金公民館（9）	明科公民館（7）	文化課（19）	図書館交流課（13）	
生涯学習課（24）	豊科公民館（5）	穂高公民館（10）										
三郷公民館（10）	堀金公民館（9）	明科公民館（7）										
文化課（19）	図書館交流課（13）											

<p>6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に取り組めない理由（仕事が忙しい、きっかけがない、費用がかかる、子育て中である）の解消について、市全体で取り組む課題もある。 ・引き続き、生涯学習課及び5地域公民館、文化課、図書館交流課等において講座を開催するが、アンケート結果による学習ニーズの把握、講座内容の検討・精査などが必要。
<p>7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>【「なし」の理由】</p> <p>※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載</p>
<p>8. その他特記事項</p>	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(1) 生涯の各段階に応じた学習機会の充実		
2. 個別施策名	エ 高齢期の健康増進活動及び活動の場の充実と交流活動の促進		
3. 平成28年度の取組み内容	・高齢者の生きがいと社会参加を促進し、健康増進及び介護予防を目的として行う事業に対して助成。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・高齢者の生きがいと社会参加を促進し、健康増進及び介護予防を目的として行う事業に対して助成。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・平成28年度実績 各地域公民館が主体となり事業を実施 (89団体 参加人数：3,224人)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・生涯学習に取り組めない理由(きっかけがない、情報がない、交通手段がないなど)の解消について、市全体で取り組む課題もある。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実		
2. 個別施策名	ア 環境、健康及び地域福祉を進める学習の推進		
3. 平成28年度の取り組み内容	・大人世代を対象とした環境学習。 ・地域健康教室・集団健康教育・健康づくり推進員・食生活改善推進協議会活動 ・社協と連携し、ボランティア団体の新規育成とともにボランティアに関する意識の高揚を図る。		
4. 平成29年度の取り組み内容 (実施予定を含む)	・大人世代を対象とした環境学習 ・地域健康教室・集団健康教育・健康づくり推進員・食生活改善推進協議会活動 ・社協と連携し、ボランティア団体の新規育成とともにボランティアに関する意識の高揚を図る。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・環境学習プログラム等による環境学習の実施(9回/年) ・地区学習参加者数(7,208人/年) ・社会福祉協議会に登録されているボランティア団体数(203団体)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・安曇野市環境基本計画が平成29年度で計画期間が満了となるため、本年度「第2次安曇野市環境基本計画」を策定し、安曇野市の望ましい環境像を実現するため、今後10年間目標や取り組みを定める。 ・健康づくり推進員及び食生活改善協議会などを中心に、幅広い学習や活動を通して地域全体の健康に対する意識の高揚を促し、保健予防活動の充実を図る。 ・本年度は平成30年度から5年間の地域福祉計画を策定する年度であり、社協の地域福祉活動計画と連携した計画のもと、福祉意識の一層の高揚を図り、市地域福祉計画の施策の柱の1つになっている「生涯学習の促進」にも繋げていく。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実		
2. 個別施策名	イ 芸術文化活動の振興		
3. 平成28年度の取組み内容	○豊科郷土博物館：「安曇野歴史散歩」「縄文土器を作ろう！」「昔の暮らしを体験しよう！」など ○豊科近代美術館：「ナイトミュージアム」「春を呼ぶコンサート」「バラ祭り」など ○田淵行男記念館：「百楽桜まつり」「雪形探訪学習会 北アルプス編」など ○高橋節郎記念美術館：「漆芸講座」「水墨画講座」「ライアーコンサート」「講演会」など ○貞享義民記念館：「古文書講座」「義民を訪ねて」「貞享義民の旧跡めぐり」など		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・市民の多様な学習要求に応えるため、ニーズを把握し講座を開設する。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・芸術・文化講座など参加者数 (14,844人/年)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・市民が自然・民族・歴史・考古等諸分野を学ぶ機会を設ける。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実		
2. 個別施策名	ウ 国際理解、外国人支援及び地域の安全・安心を進める活動の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	○国際理解・外国人支援 ・現状の相談業務体制の維持、継続 ○安全・安心を進める活動の推進 ・「地域自主防災会議」地域ごとに3回（穂高地域、明科地域は4回）開催 ・「助言及び指導」防災訓練の実施方法等について随時実施 ・「防災意識の高揚」依頼により防災に関する出前講座を実施 ・「補助金制度の見直し」補助金交付要綱の改正（平成29年4月1日から施行）		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	○国際理解・外国人支援 ・現状の相談業務体制の維持、継続 ○安全・安心を進める活動の推進 ・自主防災組織活性化事業の実施 ①市と自主防災組織または自主防災組織相互で情報の交換などを行う場として、地域毎に自主防災会議を開催する。 ②自主防災組織が防災訓練を実施するために必要な助言や指導を行う。 ③平常時の自主防災活動を通して、自助共助の防災意識の高揚を図る。 ④自主防災組織防災活動支援補助金制度の見直しに向け検討する。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・外国人支援相談件数（569回数/年） ・自主防災組織設置数（83ヶ所）		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・地域に住む外国人が、国籍による不当な差別や不利益、また慣習の違い等によるトラブルを防ぐため、現状の相談業務体制を維持し地道な対応を継続して、住みやすい地域づくりを目指す。 ・市民の防災意識を高める機会を設ける。 ・市民が災害時の対応方法について学ぶ機会を設ける。		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実		
2. 個別施策名	エ 人権尊重の学習の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	<p>○平成28年度の重点は、「高齢者に関する問題」について、高齢者が健康で安全に生き生きと生活できるように、家庭と地域の課題として協同して取り組む。また、「同和問題」を過去の人権課題とするのではなく、人権に関わる全ての問題につながる現実の課題として引き続き研修を深め、差別の本質について学び、あらゆる人権問題に視点をあてて次の事業に取り組む。</p> <p>(1) 人権教育推進リーダー研修の充実 (2) 地域住民の人権啓発の推進 (3) 学社連携事業の推進 (4) 企業人権教育の推進</p>		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	<p>○平成29年度の重点は、「障がいのある人に関する問題」について、「障害者差別解消法」が昨年より施行され、かけがえのない命の尊さを自覚し、互いに認め合い共に生きる喜びを分かち合う社会を築く必要がある。</p> <p>また、「同和問題」を過去の人権課題とするのではなく、人権に関わる全ての問題につながる現実の課題として引き続き研修を深め、差別の本質について学び、あらゆる人権問題に視点をあてて次の事業に取り組む。</p> <p>(1) 人権教育推進リーダー研修の充実 (2) 地域住民の人権啓発の推進 (3) 学社連携事業の推進 (4) 企業人権教育の推進</p>		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	人権教育参加者数 (4,407人/年)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・安曇野市人権教育・啓発推進計画の基本目標と基本方針に基づき、人権問題の現状と課題に対し、あらゆる場を通じた人権教育・啓発を推進することができた。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(2) 現代社会の課題や市民の学習要望に応える学習機会の充実		
2. 個別施策名	オ 情報化に応じた学習の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	○学校開放講座 穂高商業高校・明科高校・豊科南中学校 ○地区公民館講座 三郷公民館		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	○学校開放講座 穂高商業高校・明科高校・豊科南中学校 ○地区公民館講座 三郷公民館		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・パソコン等 IT 関係講座 (4回数/年)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・情報化に対応する能力向上や情報セキュリティの学習の推進。利用するためのルールやマナーを学習する機会が必要。		
7. 第2次教育大綱 (H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(3) 生涯学習を支える環境の整備		
2. 個別施策名	ア 公民館や交流学習センターを中心とした生涯学習施設の有効活用		
3. 平成28年度の取組み内容	<ul style="list-style-type: none">・安曇野市公民館の運営について、公民館運営審議会からの答申により「安曇野市公民館の理念」を平成27年10月26日に制定。この理念の下、館長並びに職員は時代に即した運営を展開する。・7月24日～8月1日にかけて、5会場で6回の新総合体育館整備に関する市民説明会を開催・11月20日～23日にかけて、5会場で5回の新体育館整備基本計画(案)市民説明会を開催・11月21日～12月20日にかけて、パブリックコメントの募集・平成29年1月 新総合体育館整備基本計画策定・平成28年度末状況 総蔵書数：405,887冊 平成28年度貸出数：764,311冊・図書館利用者の利便性向上のため、平成25年5月からインターネット蔵書検索予約サービスを実施している。・平成28年度から学校図書館のリクエスト等により、都度、学校へ配本している。・地域の交流、学習の核となるよう市民への周知、蔵書、図書館講座などの充実を図っていく。・市民や友の会との協働による調査・研究活動を進め、資料の蓄積並びに会員増を図る。・友の会、文化協会会員とともに会員の高齢化とともに会員数の減少が顕著である。展示施設の増加に伴い、これらの会に加入しない個人での活動成果の発表形態や、安曇野スタイルネットワークなど別組織への参加など、学びの形態が変化している。		
4. 平成29年度の取組み内容(実施予定を含む)	<ul style="list-style-type: none">・平成28年度より、安曇野市公民館の理念に基づき、各公民館が運営方針を定め事業を実施した。継続事業も内容を点検し、改善した。・安曇野市の今後のスポーツ振興施策の指針となるスポーツ振興計画の具現化に向けた施設の整備計画や各種事業計画を検討し、大規模な施設改修やそれに伴う計画を立てる。・資料並びに蔵書の整備充実・情報通信を活用したサービスの充実・読書活動の推進・新三郷図書館のオープン(平成29年度末予定)・市民や友の会との協働による調査・研究活動を進め、資料の蓄積並びに会員増を図る。・友の会、文化協会会員とともに会員の高齢化とともに会員数の減少が顕著である。展示施設の増加に伴い、これらの会に加入しない個人での活動成果の発表		

	形態や、安曇野スタイルネットワークなど別組織への参加など、学びの形態が変化している。
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公民館団体利用者数(豊科の劇場を除く) (133, 344 人/年) ・体育協会加入者数 (6, 214 人/年) ・図書館の年間利用者数 (414, 307 人/年) ・芸術・文化活動者数 (2, 733 人/年)
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載
8. その他特記事項	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(3) 生涯学習を支える環境の整備		
2. 個別施策名	イ 学習情報提供と学習相談体制の充実		
3. 平成28年度の取組み内容	・市民活動サポートセンターに、協働コーディネーター養成講座を修了した市民活動コーディネーターとサポーターを配置し、取材活動、情報の収集、発信等を行っている。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・協働を担うあらゆる主体の情報を収集し、施設に備え置くとともに、ホームページや「くるりん通信」等を通じて広く発信する。また、複数の団体をつなげるなど必要に応じたコーディネートを行う。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○市民情報交流拠点設置数(1ヶ所) 【平成28年度実績】取材件数:17件 「くるりん通信」発行:8号~14号		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(3) 生涯学習を支える環境の整備		
2. 個別施策名	ウ 学習に参加しやすい環境づくり		
3. 平成28年度の取組み内容	○ファミリーサポートセンター 【平成28年度実績】 (会員数) 依頼会員数：790名 協力会員数：111名 依頼協力会員数：34名 (実施事業) 運営委員会会議：6回/年 広報誌発行：6回/年 協力会員養成講習会：7日/年 (新規協力会：19名) スキルアップ講習会：1回/年 (協力会員15名) ふれあい祭：1回/年 (来場参加者272名) 交流会 1回/年 (協力会員34名)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・ 託児の支援を行いたい者と託児の支援が必要な個人及び団体を組織化し、相互支援活動の支援を行うことにより、安心して子育てができる環境づくりの推進を目的に実施する。 ・ 協力会員のスキルアップを図るための講習会や、新規協力会員の育成を図るための講習会の開催をする。 ・ 会員相互の親睦及び交流活動の場を提供し、子育てに対する情報の共有を促す取り組みを実施する。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ファミリーサポートセンター登録者数 (867人/年)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(4) 学習成果を活かし支え合う協働のまちづくり		
2. 個別施策名	ア 成果発表の機会の充実		
3. 平成28年度の取組み内容	・各地区公民館対抗スポーツ大会の開催。 ・各地域の文化祭及び芸能発表会など ・総合芸術展の開催。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・各地区公民館対抗スポーツ大会の開催。 ・各地域の文化祭及び芸能発表会など ・総合芸術展の開催。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・各地区公民館対抗スポーツ大会参加者 豊科地域：1,700人 穂高地域：970人 三郷地域：969人 堀金地域：243人 明科地域：530人 ・各地域文化祭・芸能発表会等 豊科地域：3,110人 穂高地域：483人 (参加・出展者のみ) 三郷地域：2,836人 堀金地域：3,300人 明科地域：1,040人 ・総合芸術展 出展数：88点 来場者：1069人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(4) 学習成果を活かし支え合う協働のまちづくり		
2. 個別施策名	イ ボランティア活動の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の推進は、子どもから高齢者まであらゆる市民が、積極的に取り組めるよう、情報提供や団体・組織等の育成が必要であり、各地区公民館における活動（日赤奉仕団等）をさらに推進する。 ・社協と連携し、ボランティア団体の新規育成とともにボランティアに関する意識の高揚を図る。 		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は平成30年度から5年間の地域福祉計画を策定する年度であり、社協の地域福祉活動計画と連携した計画のもと、福祉意識の一層の高揚を図り、市地域福祉計画の施策の柱の1つになっている「生涯学習の促進」にも繋げていく。 		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体数（203団体） 		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(4) 学習成果を活かし支え合う協働のまちづくり		
2. 個別施策名	ウ 市民と行政の協働や市民交流の推進		
3. 平成28年度の取り組み内容	<p>○市民と行政の協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・市民活動サポートセンターに市民活動のための交流の場を設け、あわせて情報の収集と発信、スキルアップのための講座開催、相談、コーディネート等を行った。また、つながりひろがる地域づくり事業補助金を交付し、市民活動の支援及び促進を図った。・協働フォーラムや成果発表会を開催したり事例集を作成するなどして、協働への理解を深める機会を設けた。また、人材育成のための講座を開設した。・市民、地元区及び関係団体と協働で、光城山1000人SAKURAプロジェクトに取り組み、サクラの植樹、歴史講座、交流会等を実施した。 <p>【平成28年度実績】</p> <p>市民活動サポートセンター講座（くるりん講座他）：15回</p> <p>○地域公民館の機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・市民自らが主体となって人づくりや住みやすい地域づくりに取り組むとき、地域公民館がその拠り所となるよう機能を充実する。・明科公民館 平成24年度竣工 穂高公民館 平成25年度竣工 豊科公民館 平成27年度竣工 三郷公民館 平成28年度竣工 <p>【平成28年度実績】</p> <p>豊科公民館：869件 穂高公民館：1850件 三郷公民館：1608件 堀金公民館：2127件 明科公民館：2172件</p>		
4. 平成29年度の取り組み内容（実施予定を含む）	<p>○市民と行政の協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・平成29年4月1日施行の安曇野市自治基本条例に基づく協働によるまちづくりを推進するため、出前講座等を通じて条例の周知を図る。・市民活動サポートセンター登録団体数を増やすとともに、諸事業により主体的な市民活動の促進・支援を図る。 <p>○地域公民館の機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・市民自らが主体となって人づくりや住みやすい地域づくりに取り組むとき、地域公民館がその拠り所となるよう機能を充実する。 <p>【平成29年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none">・堀金公民館 平成29年度竣工		

<p>5. 施策推進による主な成果等</p> <p>※できるだけ数値等を記載</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動センターへの登録団体数 (59 団体) ・地域公民館団体利用件数 (豊科の劇場を除く) (8,626 件/年)
<p>6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等</p>	
<p>7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>【「なし」の理由】</p> <p>※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載</p>
<p>8. その他特記事項</p>	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(5) 一人ひとりが伝える役割を果たすまちづくり		
2. 個別施策名	ア 生涯の各段階に応じ役割を果たすまちづくり		
3. 平成28年度 の取組み内容	・平成28年度市内10小学校において延べ312日実施、延べ参加人数24,991人		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・放課後の児童の安全、安心な居場所づくりの実施		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・放課後子ども教室登録児童数(991人/年)		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等			
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(5) 一人ひとりが伝える役割を果たすまちづくり		
2. 個別施策名	イ 風土に根ざした技や知恵を広げ伝える仕組みの構築		
3. 平成28年度 の取組み内容	・豊科郷土博物館：「安曇野歴史散歩」「昔の暮らしを体験しよう！」など		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・昔から伝えられてきた暮らしの技や知恵を、地域において伝承してきている人たちの発掘や、その人たちが持つ技や知恵などを、誰もが見て学べるように、情報としての整理が必要。 ・伝承されてきた技や知恵の高さについて認識を高め、多くの人がこれらを体験し、身につけ、さらに伝えていく機会を充実する。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・文化課において成果をとりまとめている（地域文化の理解と尊重及び伝統文化や郷土芸能の保存と継承）。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 6 文化振興(2) 伝えたい安曇野の文化 イ地域文化の理解と尊重及び伝統文化や郷土芸能の保存と継承に統合。		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	4 生涯学習	所管課・係	生涯学習課 社会教育担当
1. 行動計画名	(5) 一人ひとりが伝える役割を果たすまちづくり		
2. 個別施策名	ウ リーダーバンク制度の充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	・リーダーバンク設置要綱に基づき、生涯学習の指導を行う者を13分野登録し、周知・活用した。(15件の問合せ・利用あり)		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	・リーダーバンク設置要綱に基づき、生涯学習の指導を行う者を13分野登録し、周知・活用する。 ・今年度は、リーダーバンク登録者の更新を行う(2年に1回)ため、指導者を増やすための周知(広報等)を行う予定。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・リーダーバンク登録数(個人2・団体72/年) 更新:70 新規登録:4		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	・リーダーバンク登録者の研修会等を開催し、登録者同士の情報交換や質の向上を目指す。 ・リーダーバンクの活用を増やすために、市の広報や地区公民館への周知等を計画的に行う。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(1) 生涯スポーツの推進		
2. 個別施策名	ア 子どもスポーツ活動の推進		
3. 平成28年度の取組み内容	①親子ウキウキ体操教室の開催 (年中児～年長児) 全4教室で延べ80回開催 (5～12月)、延べ2,307人が参加 ②親子スポーツ教室の開催 (2歳児～就園前) 全1教室で24回開催 (5～2月)、延べ977人が参加 ③わんぱくGYM教室の開催 (年中児～年長児) 全4教室で延べ50回開催 (5～2月)、延べ1,013人が参加		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	①親子ウキウキ体操教室の開催 (年中児～年長児) 全4教室で各教室の定員は25組、延べ80回開催予定 (5～12月) ②親子スポーツ教室の開催 (2歳児～就園前) 全1教室で定員は40組、24回開催予定 (5～2月) ③わんぱくGYM教室の開催 (年中児～年長児) 全4教室で各教室の定員は25人、延べ50回開催予定 (5～2月)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	就学前の子どもが器具等を使った運動を行い、運動に親しむきっかけづくりを行うことができた。 (数値等は上記3に記載)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	内容の精査を図りながら、継続していきたいと考えている。		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(1) 生涯スポーツの推進		
2. 個別施策名	イ スポーツに親しむ機会の充実		
3. 平成28年度の取組み内容	各種スポーツ教室の開催 (ニュースポーツ教室、ヘルスアップ教室、スマイルステップ教室、ウェープリングストレッチ教室、ピラティス教室、ヨガ教室、インターバル速歩講座＜体験会を含む＞、ノルディック・ウォーク講習会、ポールウォーキング講習会、安曇野ウォーキング、ボディシェイプアップ教室、アーチェリー教室、ファミリースポーツカフェ＜委託事業＞、ランニングクリニック)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	各種スポーツ教室の開催 (㊦スラックライン体験会、アーチェリー教室、ニュースポーツ教室、ポールウォーキング教室、㊦男のコンディショニングエクササイズ教室、ウェープリングストレッチ教室、ピラティス教室、ヨガ教室、ノルディックウォーク教室、㊦スポーツ吹矢体験会、㊦エクササイズ体験教室、ボディーシェイプアップ教室、インターバル速歩講座＜体験会を含む＞、㊦障がい者スポーツ体験会、ランニングクリニック)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	全て(子ども対象の教室も含む)のスポーツ教室の平成28年度の状況は次のとおり。定員数：1,810人 申込者数：1,469人 延べ参加人数：12,887人 平均参加率：78.8% 近年は、教室内容の精査や定員数を増やすなどしながら、運動に親しむ機会の充実を図っている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	一般向けの教室については、参加者の年齢層の幅(10代～80代)が広く、講師が内容を考える際に苦慮されている。一定の年齢制限を設けることができれば良いが、他の課(健康推進課、介護保険課など)との連携が必要になってくるものと思われる。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(1) 生涯スポーツの推進		
2. 個別施策名	ウ スポーツによる健康・体力づくりの推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	前記(1)イに記載した内容と同様。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	前記(1)イに記載した内容と同様。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	前記(1)イに記載した内容と同様。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	前記(1)イに記載した内容と同様。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 前頁(1)イの内容と組み合わせて実施していく予定		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(1) 生涯スポーツの推進		
2. 個別施策名	エ コーディネーショントレーニングの普及		
3. 平成28年度の取組み内容	<ul style="list-style-type: none">・前年度は市内保育園9園での実施であったが、13園に拡大して「幼保育園コーディネーショントレーニング(COT)派遣事業」を実施した。・COTキッズ教室を2期(全10回)開催した。・指導者育成のため、ブロンズセミナーを開催した。		
4. 平成29年度の取組み内容(実施予定を含む)	<ul style="list-style-type: none">・前年度13園であった「幼保育園コーディネーショントレーニング(COT)派遣事業」については、18園まで拡大して実施予定。・COTキッズ教室を2期(全10回)開催する予定。・市内の保育士を対象とした「学ぶ会」を開催予定。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	いろいろな動きにチャレンジすることで脳と神経回路を刺激し、運動学習能力を高めるトレーニング。特に10歳までに継続的に行うことで、運動能力を向上させる可能性が高まるものと考えている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	平成29年度は市内の1園を除く全ての認定子ども園への派遣を実施することができたが、講師の人数が限られているため、1園当たりの派遣頻度が低下している。今後は、市内の保育士を対象とした学ぶ会を定期的に行い、保育士自身が指導を実施できるような体制へと移行していきたい。なお、現在の講師については、小学校低学年を対象に実施できるようにしていきたい。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(1) 生涯スポーツの推進		
2. 個別施策名	オ スポーツに親しむための情報サービスの向上		
3. 平成28年度の取組み内容	・ 各種の情報（チラシ）を市内の公共施設（本庁舎、支所、体育施設、公民館など）に置き、周知。 ・ 広報誌を通じた情報提供 ・ 市のホームページやツイッターを活用した情報提供		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	同上		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載			
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	各年代のニーズにあった情報提供方法を今後も模索していく必要がある。		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(2) スポーツ施設の整備と有効活用		
2. 個別施策名	ア 公共スポーツ施設の整備・充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	安曇野市公式スポーツ施設整備計画の中で、最も施設整備の優先順位が高いとされた新総合体育館の建設に向けて、新総合体育館整備基本計画を策定した。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	新総合体育館整備基本計画で計画した、新総合体育館の整備に向けて、新総合体育館建設基本設計をとりまとめる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	新総合体育館整備基本計画を策定した。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	合併特例債の発行期限である、平成32年度末までに新総合体育館を完成させなければならない。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(2) スポーツ施設の整備と有効活用		
2. 個別施策名	イ 自然を生かしたスポーツ環境づくり		
3. 平成28年度 の取組み内容	市内6施設のマレットゴルフ場においては、指定管理者制度を導入し、地元マレットゴルフ協会等へ管理を委託し、自然を生かしたコースづくり等、より良い施設整備を図っている。また、平成28年度で指定管理者契約期間が終了するのに伴い、施設管理の経験を生かしていただくため、平成29年度以降5年間の指定管理契約の継続手続きを行った。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	指定管理制度を導入している市内6施設のマレットゴルフ場は、平成29年度以降も5年間の指定管理契約の継続を行い、快適な環境づくりと施設の安全確保に努めていただいている。		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	指定管理者制度を導入しているマレットゴルフ場入場者 豊科水辺公園マレットゴルフ場及び豊科水辺マレットノース 25,829人 権現宮マレットゴルフ場 24,788人 穂高立足マレットゴルフ場 11,000人 三郷黒沢マレットゴルフ場 11,948人 御宝田マレットゴルフ場 11,343人		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	指定管理者となっているマレットゴルフ協会等の会員の高齢化 施設の老朽化		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(3) 競技スポーツの振興と指導者の育成		
2. 個別施策名	ア 選手の育成・支援		
3. 平成28年度の取組み内容	・ 激励金の交付 (全国大会等に参加する選手に対する支援) ＜交付額等：1,030千円 (全国大会80件、世界大会3件)＞ ・ 体育協会への補助金：6,200千円、スポーツ少年団への補助金：4,400千円		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	同上		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	選手等の活動に対して、資金的な支援を実施しており、一定の成果はあるものと考えている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	体協等への補助については、市での実施が難しい「競技力向上」の観点に、より注力していただくような方向性を検討していきたい。		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(3) 競技スポーツの振興と指導者の育成		
2. 個別施策名	イ 高い技術に触れる機会の充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	・プロバスケットボール (bjリーグ・信州ブレイブウォリアーズ) の試合 (プレシーズンゲーム) の後援 ・Vプレミアリーグに所属するジェイテクト STINGS が主体となるバレーボール教室の後援		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	国内のトップリーグなどに所属するチームの試合や練習などを見ることで、その競技に対する興味ややる気の向上が図られるものと考えている。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	市内の現状の体育施設では、全国レベルの競技を開催することが難しい。		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(3) 競技スポーツの振興と指導者の育成		
2. 個別施策名	ウ 指導者の養成と指導体制の活性化		
3. 平成28年度の取組み内容	青少年スポーツ指導者講習会を開催 期日：平成29年2月26日(日) 講師：渋谷崇行さん(一般財団法人スポーツフォーキッズジャパン代表) 内容：ジュニアスポーツ指導者のための役に立つスポーツ心理学セミナー		
4. 平成29年度の取組み内容(実施予定を含む)	青少年スポーツ指導者講習会を開催予定 期日：平成29年2月25日(日) 講師：徳武有紀さん(一般財団法人日本ペップトーク普及協会) 内容：(仮題)ペップトーク～目標を達成させる最強のショートスピーチ～		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	青少年のスポーツ指導者の資質向上の一助になるものと考えている。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	指導者の不足や資質面での課題など、スポーツ指導者を取り巻く環境は今まで以上に難しくなっているものと考えている。 講習会の複数開催や、指導者の資格取得に対する支援策なども検討していく必要があるものと考えている。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(4) 高齢者・障がい者スポーツの推進		
2. 個別施策名	ア 高齢者スポーツ活動の支援		
3. 平成28年度の取組み内容	(明確な年齢制限を設けている教室) インターバル速歩講座 (50歳以上)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	(明確な年齢制限を設けている教室) インターバル速歩講座 (50歳以上)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・インターバル速歩講座には40人が参加し、全13回の出席率は88%であった。 また、体験会を5回開催し、126人の参加があった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・高齢者スポーツは、他の課(介護保険課など)と連携をしながら、年代の棲み分けをした方が良いと思われる。		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(4) 高齢者・障がい者スポーツの推進		
2. 個別施策名	イ 障がい者スポーツ活動の支援		
3. 平成28年度の取組み内容	・リオパラリンピックの陸上競技に参加した樋口選手の応援 (壮行会、パブリックビューイング、報告会の開催) ・障がい者クライミング教室 ※企画したが、参加者がいなかったため開催できなかった。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	・障がい者スポーツ体験会 (ブラインドサッカー、車いすバスケットボール、ボッチャ)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	・障がい者クライミング教室は、企画したが、参加者がいなかったため開催できなかった。		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	・障がい者スポーツについては、企画しても参加者がいないなど課題がある。イベント時に各種スポーツが体験できる機会を設けるなど、他のスポーツ教室の開催とは違う手法を用いていく必要があるものと思われる。また、福祉課 (障がい福祉担当) との連携も重要と思われる。		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(5) スポーツを通じたコミュニティづくり		
2. 個別施策名	ア 総合型地域スポーツクラブの育成支援		
3. 平成28年度 の取組み内容	・委託事業（ファミリースポーツカフェ）による支援 ・独自活動のチラシ配布等の支援		
4. 平成29年度 の取組み内容 （実施予定を 含む）	同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	・ファミリースポーツカフェは全6回で202人の参加があった。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	市内唯一のクラブとして、今後も地域スポーツ活動の一助を担っていただきたいと考えているが、運営（資金）で苦慮している面もある。 市から今まで以上の支援をすることが必要と考えている。		
7. 第2次教育 大綱（H30～34 年度）への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(5) スポーツを通じたコミュニティづくり		
2. 個別施策名	イ スポーツを通じた交流の充実		
3. 平成28年度 の取組み内容	市民スポーツ祭総合開会式及びスポーツ交流会等の開催		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	市民スポーツ祭総合開会式等には、300人を超える参加者があった。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	市民スポーツ祭の種目別競技会は、全17種目が6月～12月の間で開催されている。他種目の方々が一同に会するような機会を設け、人と人がつながるようなイベントなどを開催していく必要があるものと思われる。 また、平成31年度に10回目となる総合開会式等の内容についても、検討していく必要がある。		
7. 第2次教育 大綱(H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(5) スポーツを通じたコミュニティづくり		
2. 個別施策名	ウ スポーツボランティア活動の推進		
3. 平成28年度 の取組み内容	安曇野ハーフマラソンにおける活動(所管:観光交流促進課)		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	同上		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	特記事項なし		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	現在の状況とすれば、主にハーフマラソンのみが活動の場となっており、それ以外の活動場所がない状況である。ボランティアの組織体制の構築とともに、活動場所を確保できるようなイベントなどの開催も併せて検討していく必要があるものと思われる。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	5 スポーツ振興	所管課・係	生涯学習課 スポーツ推進担当
1. 行動計画名	(6) 安曇野市公式スポーツ施設整備計画の推進		
2. 個別施策名			
3. 平成28年度 の取組み内容	安曇野市公式スポーツ施設整備計画の中で最も施設整備の優先順位が高いとされた、新総合体育館の建設に向けて、新総合体育館整備基本計画を策定した。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	新総合体育館整備基本計画で計画した、新総合体育館の整備に向けて、新総合体育館建設基本設計をとりまとめる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	新総合体育館整備基本計画を策定した。		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	合併特例債の発行期限である、平成32年度末までに新総合体育館を完成させなければならない。		
7. 第2次教育 大綱(H30～34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載 5(2)アと同じため、統合する。		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化財保護係・博物館係
1. 行動計画名	(1) 残したい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ア 自然との共生と自然環境の保全		
3. 平成28年度の取組み内容	安曇野市レッドデータ展(豊科郷土博物館) 自然講座「安曇野の自然の魅力」(豊科郷土博物館) 自然講座「生きものたちが歩んできたはるかなる道を辿る」(豊科郷土博物館) 自然講座「早春賦の碑から三角島周辺」(豊科郷土博物館) 豊科南小他市内5小学校「昆虫出前展示」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 明科中学校他市内4中学校「岩石出前展示」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 教育会館「昆虫出前展示」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 出前講座「岩原自然観察会」(豊科郷土博物館) 等		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	安曇野市レッドデータ展(豊科郷土博物館) 自然講座の開催(豊科郷土博物館) 小中学校「出前展示」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 出前講座(豊科郷土博物館) 等		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	安曇野市レッドデータ展Ⅰ 入館者763人(豊科郷土博物館) 安曇野市レッドデータ展Ⅱ 入館者690人(豊科郷土博物館) 自然講座「安曇野の自然の魅力」参加者63人(豊科郷土博物館) 自然講座「生きものたちが歩んできたはるかなる道を辿る」 参加者41人(豊科郷土博物館) 自然講座「早春賦の碑から三角島周辺」参加者16人(豊科郷土博物館) 小学校「昆虫出前展示」豊科南小他市内5校開催(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 中学校「岩石出前展示」明科中学校他市内4校開催(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 教育会館「昆虫出前展示」299人観覧(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 出前講座「岩原自然観察会」(豊科郷土博物館) 参加者19人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	専門職員の人材確保		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化財保護係
1. 行動計画名	(1) 残したい安曇野の文化		
2. 個別施策名	イ 文化的景観の保全		
3. 平成28年度の取組み内容	安曇野市民家調査 平成24～26年に実施した安曇野市民家調査の総括として、市内の特徴的な古民家の間取等の詳細調査と、本棟、直屋、茅葺等の古民家が点在する「豊科高家飯田地区」の民家調査と、文化的景観にたった集落形成等の変遷に関する調査を行った。		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	古民家調査(継続) 特徴的な古民家の間取等の詳細調査		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	曇野市民家調査 特徴的な古民家の間取等の詳細調査 本棟造り・・・4棟 直屋・・・1棟 茅 葺・・・2棟 町屋・・・1棟 「豊科高家飯田地区」、文化的景観にたった集落形成等の変遷に関する調査		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	市内にある古民家のうち、取り壊しを予定している物件について、できるだけ記録保存をはかる。		
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係・文化財保護係																											
1. 行動計画名	(2) 伝えたい安曇野の文化																													
2. 個別施策名	ア 先人の顕彰と資料・作品の計画的な収集																													
3. 平成28年度の取組み内容	貞享義民記念館・田淵行男記念館・高橋節郎記念美術館・飯沼飛行士記念館・白井吉見文学館・熊井啓記念館の運営 小室孝雄・等々力巳吉・高橋節郎・田淵行男作品及び資料の収集 安曇野市にとって重要な地域資料の収集 信州安曇野能楽鑑賞会の実施 第5回田淵行男賞写真作品公募及び展覧会の実施 豊科郷土博物館及び新市立博物館準備室による企画展、出前展示（コンパクト展示）の実施 出前講座：「よみがえる安曇野」上映会の開催																													
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	豊科郷土博物館・穂高郷土資料館・貞享義民記念館・田淵行男記念館・高橋節郎記念美術館・飯沼飛行士記念館・白井吉見文学館・熊井啓記念館の運営 高橋節郎・田淵行男作品及び資料の収集 安曇野市にとって重要な地域資料の収集 信州安曇野能楽鑑賞会の実施 豊科郷土博物館、貞享義民記念館及び新市立博物館準備室による企画展、出前展示（コンパクト展示）の実施 豊科郷土博物館、穂高郷土資料館の常設展示の展示替え あづみのフィルムアーカイブ事業「よみがえる安曇野Ⅱ」の制作																													
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	博物館等の運営状況(平成28年度) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">施設名</th> <th style="width:40%;">運営</th> <th style="width:30%;">利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊科近代美術館</td> <td rowspan="4" style="text-align:center;">(公財) 安曇野文化財団</td> <td style="text-align:right;">23,826人</td> </tr> <tr> <td>田淵行男記念館</td> <td style="text-align:right;">10,790人</td> </tr> <tr> <td>飯沼飛行士記念館</td> <td style="text-align:right;">604人</td> </tr> <tr> <td>穂高陶芸会館</td> <td style="text-align:right;">2,278人</td> </tr> <tr> <td>白井吉見文学館</td> <td>ほたるぶくろの会</td> <td style="text-align:right;">625人</td> </tr> <tr> <td>高橋節郎記念美術館</td> <td>直営</td> <td style="text-align:right;">14,335人</td> </tr> <tr> <td>豊科郷土博物館</td> <td>直営</td> <td style="text-align:right;">17,149人</td> </tr> <tr> <td>貞享義民記念館</td> <td>直営</td> <td style="text-align:right;">7,012人</td> </tr> <tr> <td>穂高郷土資料館</td> <td>直営</td> <td style="text-align:right;">1,180人</td> </tr> </tbody> </table> 出前展示（コンパクト展示） 総計26回、延べ460日開催 出前講座：「よみがえる安曇野」上映会 実施箇所20ヶ所 視聴者延べ1000人を超える			施設名	運営	利用者数	豊科近代美術館	(公財) 安曇野文化財団	23,826人	田淵行男記念館	10,790人	飯沼飛行士記念館	604人	穂高陶芸会館	2,278人	白井吉見文学館	ほたるぶくろの会	625人	高橋節郎記念美術館	直営	14,335人	豊科郷土博物館	直営	17,149人	貞享義民記念館	直営	7,012人	穂高郷土資料館	直営	1,180人
施設名	運営	利用者数																												
豊科近代美術館	(公財) 安曇野文化財団	23,826人																												
田淵行男記念館		10,790人																												
飯沼飛行士記念館		604人																												
穂高陶芸会館		2,278人																												
白井吉見文学館	ほたるぶくろの会	625人																												
高橋節郎記念美術館	直営	14,335人																												
豊科郷土博物館	直営	17,149人																												
貞享義民記念館	直営	7,012人																												
穂高郷土資料館	直営	1,180人																												
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	マンネリ化した事業の見直し・実行委員会の高齢化 顕彰団体や研究者の高齢化・指定管理施設の見直し 新設の文書館で人物顕彰事業を計画的に推進する体制の構築																													

7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載
8. その他特記事項	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係・文化財保護係・博物館係
1. 行動計画名	(2) 伝えたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	イ 地域文化の理解と尊重及び伝統文化や郷土芸能の保存と継承		
3. 平成28年度の取組み内容	<p>『ふるさと安曇野きのう・きょう・あした』(豊科郷土博物館広報誌)、『安曇野風土』、研究紀要、各町村誌などの刊行及び頒布</p> <p>「安曇野 人の一生 大人＝一人前になるってどんなこと？」(豊科郷土博物館)</p> <p>「長野県の遺跡発掘2016」「4000年前の縄文人」展(豊科郷土博物館)</p> <p>「長野県の遺跡発掘2016巡回展 記念講演会&トーク」(豊科郷土博物館)</p> <p>「民具ワークショップ①～⑤」(豊科郷土博物館)</p> <p>博物館講座「縄文土器を作ろう！」(豊科郷土博物館)</p> <p>「WS子どもの魔除け・背守りを作ろう」(豊科郷土博物館)</p> <p>「ナイトミュージアム 手作りろうそくと夜の博物館で肝試し」(豊科郷土博物館)</p> <p>「長野県の遺跡発掘2016巡回展遺跡報告会(豊科郷土博物館)</p> <p>安曇野歴史散歩「岐阜県関市現地見学」(豊科郷土博物館)</p> <p>安曇野歴史散歩「明科廃寺のなぞに迫るV」(豊科郷土博物館)</p> <p>「こたつ講座①～⑤」(豊科郷土博物館)</p> <p>県立歴史館連携講座(豊科郷土博物館)</p> <p>友の会戦時生活部との講座、講演会(豊科郷土博物館)等</p> <p>出前展示「七夕展」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「盆－先祖を迎える日－展」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「秋の七草－千年の時を超えて－」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「月を愛で秋の収穫を祝う」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「多文化社会を生きる私たち」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「正月様どこまでござった」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「虫っておもしろい！」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「安曇野の春の訪れ」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>出前展示「興味深々あづみのFOOD」(豊科郷土博物館・新市立博物館準備室)</p> <p>市内小学校3校各2回出前授業(豊科郷土博物館)</p> <p>出前講座の開催(豊科郷土博物館)</p> <p>「水野氏と松本城②」(貞享義民記念館)</p> <p>「義民を訪ねて⑰」(貞享義民記念館)</p> <p>「義民を訪ねて⑱」(貞享義民記念館)</p> <p>「貞享義民旧跡巡り」(貞享義民記念館)</p> <p>「古文書歴史講座」(貞享義民記念館)</p> <p>朗読会「おしゅん2016～加助騒動と少女」(貞享義民記念館) 等</p>		

<p>4. 平成 29 年度の 取組み内容 (実施予定を 含む)</p>	<p>『安曇野風土記』等の刊行及び頒布 出前展示 (豊科郷土博物館・新市立博物館準備室) 市内小学校出前授業 (豊科郷土博物館) 出前講座の開催 等 「安曇平のお船祭り」調査の実施 (H29～H31)</p>
<p>5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載</p>	<p>「安曇野 人の一生 大人＝一人前になるってどんなこと？」(豊科郷土博物館) 「長野県の遺跡発掘 2016」「4000 年前の縄文人」展 入館者数 6,496 人(豊科郷土博物館) 「長野県の遺跡発掘 2016 巡回展 記念講演会&トーク」参加者数 269 人(豊科郷土博物館) 「民具ワークショップ①～⑤」(豊科郷土博物館) 参加者数①2 人、②34 人、③16 人、④18 人、⑤3 人 博物館講座「縄文土器を作ろう!」(豊科郷土博物館) 参加者数 60 人 「WS 子どもの魔除け・背守りを作ろう」(豊科郷土博物館) 参加者数 14 人 「ナイトミュージアム 手作りろうそくと夜の博物館で肝試し」(豊科郷土博物館) 参加者数 49 人 「長野県の遺跡発掘 2016 巡回展遺跡報告会(豊科郷土博物館) 参加者数 61 人 安曇野歴史散歩「岐阜県関市現地見学」(豊科郷土博物館) 参加者数 37 人 安曇野歴史散歩「明科廃寺のなぞに迫る V」(豊科郷土博物館) 参加者数 80 人 「こたつ講座①～⑤」(豊科郷土博物館) 参加者数 157 人 市内小学校 3 校各 2 回出前授業 (豊科郷土博物館) 参加者数 631 人 出前講座の開催(豊科郷土博物館) 20 回 「水野氏と松本城②」(貞享義民記念館) 参加者 20 人 「義民を訪ねて⑰」(貞享義民記念館) 参加者 30 人 「義民を訪ねて⑱」(貞享義民記念館) 参加者 20 人 「貞享義民旧跡巡り」(貞享義民記念館) 参加者 19 人 「古文書歴史講座」(貞享義民記念館) 参加者 157 人 等</p>
<p>6. 来年度以降の 当該施策推進 に向けての 課題等</p>	<p>市で収蔵している歴史資料の保存、活用等を見据えて、学芸務全般で郷土博物館、貞享義民記念館、文書館等と有機的な連携をしつつ、博物館構想を推進する必要がある。</p>
<p>7. 第 2 次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載</p>
<p>8. その他特記 事項</p>	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係、博物館係
1. 行動計画名	(3) 感じたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ア 文化芸術施設の整備・充実		
3. 平成28年度の取組み内容	豊科近代美術館展示室天井等改装工事 田淵行男記念館地階エアコン取替工事 穂高陶芸会館駐車場整備工事・自火報修繕工事 文化財資料センター軒天剥落修繕工事 信州安曇野能楽鑑賞会のホールでの実施 安曇野文化講演会の実施		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	旧堀金公民館を安曇野市文書館としてリユースするための改修工事 豊科郷土博物館空調設備工事 田淵行男記念館壁紙張り替え工事 田淵行男記念館水庭改修工事 信州安曇野能楽鑑賞会のホールでの実施 県民コンサートの実施 安曇野文化講演会の実施		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	(1)平成28年度文化講演会 来場者数315人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	穂高郷土資料館及び三郷・堀金の旧資料館には、多くの歴史・民俗・古文書等の資料が収蔵されているため、27年度策定した「安曇野市新市立博物館構想」においても新市立博物館設置後の統廃合までは施設の利活用を行っていく計画である。収蔵資料の活用等を見据えて、学芸務全般で準備室・郷土博物館と有機的な連携をしつつ、博物館構想を推進する必要がある。 「穂高鐘の鳴る丘集会所」の建物の傷みが進んでおり、市指定有形文化財のため、文化財保護審議会等の審議を踏まえて方向性を検討していく必要がある。 ホール事業の充実 美術館・博物館でのwifiの整備		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係
1. 行動計画名	(3) 感じたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	イ 特色ある文化芸術施設の運営と施設間の連携強化		
3. 平成28年度の取組み内容	美術館博物館連携事業(ギャラリートークリレー・外国語パンフレットの発行・学校ミュージアム・出前ミュージアムの実施) 安曇野アートライン推進協議会事業への協力 上記の事業をとおして、施設間の連携を密にし、協力して事業を行った。		
4. 平成29年度の取組み内容(実施予定を含む)	美術館博物館連携事業(ワークショップ大集合・ギャラリートークリレー・学校ミュージアム・出前ミュージアムの実施) 安曇野アートライン推進協議会事業への協力 上記の事業をとおして、施設間の連携を密にし、協力して事業を行った。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	平成28年度 ア 美術館等連携事業印刷物等作成 市立美術館・博物館の年間行事予定一覧表を全校児童・生徒に配布。 イ ギャラリートークリレー・学校ミュージアム・外国語パンフレットの発行 ほか、文化庁の補助金を得て、市内公私立の美術館博物館で実行委員会を組織して諸事業を実施。児童の利用促進に結び付けることができた。 計2,127人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	市民参画のあり方の検討		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係
1. 行動計画名	(3) 感じたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ウ 芸術鑑賞機会の充実と市民活動の育成支援		
3. 平成28年度の取組み内容	美術館博物館連携事業（ギャラリートークリレー・学校ミュージアム・出前ミュージアムの実施） 早春賦音楽祭・信州安曇野能楽鑑賞会等の実施		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	美術館博物館連携事業（ギャラリートークリレー・学校ミュージアム・出前ミュージアムの実施） 早春賦音楽祭・信州安曇野能楽鑑賞会等の実施		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	平成28年度(1) 第17回安曇野紙ヒコーキ競技大会 参加者数 60人 (2) 第12回あづみの公園早春賦音楽祭 来場者数 15,114人 (3) 第53回童謡まつり 来場者数 550人 (4) 第26回信州安曇野能楽鑑賞会 来場者数 565人 (5) 『安曇野文化』刊行 第19号～22号発行		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	事業のマンネリ化 実行委員会構成員の高齢化		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化財保護係
1. 行動計画名	(4) 学びたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ア 文化財の保存と活用		
3. 平成28年度の取組み内容	埋蔵文化財包蔵地内での記録保存（緊急発掘調査）の実施 緊急発掘調査等に伴う報告書の作成 埋蔵文化財資料や旧堀金民俗資料館の古書等の整理 文化財関連資料の刊行 発掘調査現地説明会への協力 埋蔵文化財出土資料を活用した展示（「長野県の遺跡発掘2016」） 指定文化財保護のための補助事業の実施 文化財保護柵等改修といわれの地標柱等建替え工事 文化財マップの作成		
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	埋蔵文化財包蔵地内での記録保存（発掘調査）の実施 緊急発掘調査等に伴う報告書の作成 國學院大學主催、発掘調査（F9号墳）現地説明会への協力 埋蔵文化財出土資料を活用した展示（「長野県の遺跡発掘2017」「古墳で考える安曇野のそもそも」） 指定文化財保護のための補助事業の実施 重要文化財曾根原家住宅保存修理事業（H29・30） 文化財等説明板、標柱等の改修		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	H26・27年度に実施した発掘調査報告書の刊行 4冊 公共・民間の事業開発に伴う発掘調査 民間3件 公共1件／試掘調査5件 発掘調査（F9号墳）現地説明会開催への協力 指定文化財保護のための補助事業の実施 ①無形民俗文化財保存伝承事業…13件 ②有形文化財の修理…2件 ③文化財防災等設置及び維持管理…4件 文化財保護柵等改修2ヶ所、いわれの地標柱等建替え工事4ヶ所		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	無形民俗文化財の伝承者並びに有形文化財の管理者及び管理組織の高齢化が浮き彫りになってきている。長期的な視点に立った文化財の保存管理方法について検討が必要。		
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化財保護係・博物館係
1. 行動計画名	(4) 学びたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	イ 古文書や歴史的価値ある行政文書の保存と活用及びデジタルアーカイブの推進と市史(誌)編纂		
3. 平成28年度 の取組み内容	1 古文書整理作業 安曇野市の歴史解明、将来の市誌編纂事業へ向けた基礎資料蓄積のため、市内にある古文書の調査収集と整理作業(目録作成) ・古文書整理作業(古文書の仕分け、写真撮影、古文書検索システムへの登録) ・調査員による古文書調査 「二木家文書」整理作業 2 歴史的価値ある公文書整理事業 歴史的価値ある公文書の収集作業を進め、これまで収集した公文書を整理 ・文書管理・検索システムへの登録作業 3 公文書館開館準備 文書管理・検索システム機能追加		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成30年開館予定の文書館において、重要文書等を保存・活用できるよう準備を進める。		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	「飯沼家(大東)文書」(2,743点)目録の作成		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	文書館条例等の制定 文書館への資料の引越し作業 検索システムの構築		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係・博物館係
1. 行動計画名	(5) 育てたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ア 地域文化を支える人材の育成		
3. 平成28年度の取組み内容	第5回そば猪口アート公募展の実施 第5回田淵行男賞写真作品公募の実施 東京藝術大学音楽学部による楽器演奏指導 青木道喜師・立命館大学能学部による能楽教室の実施 豊科郷土博物館への研究者・専門家の配置		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	第6回そば猪口アート公募展の実施 東京藝術大学音楽学部による楽器演奏指導 青木道喜師・立命館大学能学部による能楽教室の実施		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	平成28年度(1)東京藝術大学との交流事業 参加生徒数 331人(目標150人) 合同コンサート来場者数 327人(目標400人) 小中学校合同吹奏楽祭: 827人 (2)能楽教室 鑑賞者数 733人 (3)昔の暮らし体験教室の開催 834人		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	ボランティアの育成		
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係
1. 行動計画名	(5) 育てたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	イ 地域文化の創造		
3. 平成28年度 の取組み内容	安曇野アートライン推進協議会・安曇野スタイルネットワークとの連携 (公財)安曇野文化財団への補助		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	安曇野アートライン推進協議会・安曇野スタイルネットワークとの連携 (公財)安曇野文化財団への補助		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	平成28年度 西洋中世家具収蔵庫の公開 安曇野スタイル2016参加者数 16,128人		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	(公財)安曇野文化財団の自主事業の多様化 情報の収集と発信		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	6 文化振興	所管課・係	文化課 文化振興係・博物館係
1. 行動計画名	(5) 育てたい安曇野の文化		
2. 個別施策名	ウ 産業活動との連携や文化交流の促進などによる文化資源の発掘と活用		
3. 平成28年度の取り組み内容	信州安曇野能楽鑑賞会への協賛 第5回そば猪口アート公募展の巡回（愛知県瀬戸市・山形県白鷹町） 外国語パンフレットの作成（美術館博物館連携事業） 第5回そば猪口アート公募展の事業協力（新そばと食の感謝祭） デイサービスセンターへの出前展示（美術館博物館連携事業） 県立歴史館・県埋文センターと共催による巡回展と連携講座の実現 レッドデータ展における自然科学系の組織・研究者との新たな連携 出前展示・出前講座等に国営公園・公民館・観光協会・市役所各施設等との連携協力		
4. 平成29年度の取り組み内容 (実施予定を含む)	信州安曇野能楽鑑賞会への協賛 第6回そば猪口アート公募展の巡回（愛知県瀬戸市・山形県白鷹町） 県立歴史館・県埋文センターと共催による巡回展と連携講座の実現 レッドデータ展における自然科学系の組織・研究者との新たな連携 出前展示・出前講座等に国営公園・公民館・観光協会・市役所各施設等との連携協力		
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数値等 を記載			
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育、産業その他の各関連分野におけるさらなる連携の強化 友の会員の高齢化、減少		
7. 第2次教育大綱 (H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係		図書館交流課 図書館交流担当																																																											
1. 行動計画名	(1) 新鮮な資料や最新の情報の市民への提供																																																														
2. 個別施策名	ア 様々なメディアによる、新鮮な資料や最新の情報の提供																																																														
3. 平成28年度の取組み内	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中央</th> <th>豊科</th> <th>三郷</th> <th>堀金</th> <th>明科</th> <th>合計</th> <th>H27実績</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蔵書点数 (点)</td> <td>200,341</td> <td>81,692</td> <td>35,517</td> <td>31,783</td> <td>47,229</td> <td>396,562</td> <td>385,681</td> <td>10,881</td> </tr> <tr> <td>登録者数* (人)</td> <td>22,380</td> <td>9,991</td> <td>3,320</td> <td>2,029</td> <td>3,763</td> <td>41,483</td> <td>39,189</td> <td>2,294</td> </tr> <tr> <td>開館日数 (日)</td> <td>283</td> <td>284</td> <td>284</td> <td>283</td> <td>284</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用者数* (人)</td> <td>128,323</td> <td>45,284</td> <td>10,718</td> <td>13,889</td> <td>8,826</td> <td>207,040</td> <td>193,106</td> <td>13,934</td> </tr> <tr> <td>貸出点数 (点)</td> <td>479,103</td> <td>155,613</td> <td>43,824</td> <td>56,823</td> <td>28,948</td> <td>764,311</td> <td>737,380</td> <td>26,931</td> </tr> </tbody> </table>										中央	豊科	三郷	堀金	明科	合計	H27実績	比較	蔵書点数 (点)	200,341	81,692	35,517	31,783	47,229	396,562	385,681	10,881	登録者数* (人)	22,380	9,991	3,320	2,029	3,763	41,483	39,189	2,294	開館日数 (日)	283	284	284	283	284				利用者数* (人)	128,323	45,284	10,718	13,889	8,826	207,040	193,106	13,934	貸出点数 (点)	479,103	155,613	43,824	56,823	28,948	764,311	737,380	26,931
	中央	豊科	三郷	堀金	明科	合計	H27実績	比較																																																							
蔵書点数 (点)	200,341	81,692	35,517	31,783	47,229	396,562	385,681	10,881																																																							
登録者数* (人)	22,380	9,991	3,320	2,029	3,763	41,483	39,189	2,294																																																							
開館日数 (日)	283	284	284	283	284																																																										
利用者数* (人)	128,323	45,284	10,718	13,889	8,826	207,040	193,106	13,934																																																							
貸出点数 (点)	479,103	155,613	43,824	56,823	28,948	764,311	737,380	26,931																																																							
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	<input type="radio"/> 図書館資料収集事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞・雑誌購入費 5,137千円 ・ 経常図書購入費 25,000千円 ・ 新三郷・堀金図書購入費 13,972千円 ・ 学校調べ学習用図書購入費 1,000千円 																																																														
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<input type="radio"/> 市民・利用者アンケート (H28実施) 結果 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">公共図書館の施設・資料についての満足度</th> <th colspan="2">非常に満足・やや満足 (%)</th> </tr> <tr> <th>市民</th> <th>利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 大人向けの図書</td> <td>42.9</td> <td>66.6</td> </tr> <tr> <td>イ 子ども向けの図書</td> <td>33.6</td> <td>46.5</td> </tr> <tr> <td>ウ 雑誌</td> <td>32.2</td> <td>42.9</td> </tr> <tr> <td>エ 新聞</td> <td>28.8</td> <td>36.5</td> </tr> <tr> <td>オ 参考図書 (辞典類)</td> <td>19.2</td> <td>23.7</td> </tr> <tr> <td>カ 視聴覚資料 (CD・DVD・ビデオ)</td> <td>9.6</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>キ 図書館の施設・設備</td> <td>57.3</td> <td>65.3</td> </tr> <tr> <td>ク 市・その他の情報を知る</td> <td>15.2</td> <td>18.3</td> </tr> </tbody> </table>									公共図書館の施設・資料についての満足度	非常に満足・やや満足 (%)		市民	利用者	ア 大人向けの図書	42.9	66.6	イ 子ども向けの図書	33.6	46.5	ウ 雑誌	32.2	42.9	エ 新聞	28.8	36.5	オ 参考図書 (辞典類)	19.2	23.7	カ 視聴覚資料 (CD・DVD・ビデオ)	9.6	17.0	キ 図書館の施設・設備	57.3	65.3	ク 市・その他の情報を知る	15.2	18.3																									
公共図書館の施設・資料についての満足度	非常に満足・やや満足 (%)																																																														
	市民	利用者																																																													
ア 大人向けの図書	42.9	66.6																																																													
イ 子ども向けの図書	33.6	46.5																																																													
ウ 雑誌	32.2	42.9																																																													
エ 新聞	28.8	36.5																																																													
オ 参考図書 (辞典類)	19.2	23.7																																																													
カ 視聴覚資料 (CD・DVD・ビデオ)	9.6	17.0																																																													
キ 図書館の施設・設備	57.3	65.3																																																													
ク 市・その他の情報を知る	15.2	18.3																																																													
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	<input type="radio"/> 総蔵書数は、第1次図書館基本計画 (以下「第1次計画」という。) の目標数に達したが、平成28年度に実施した市民アンケートでは、図書館資料のさらなる充実を求める意見が多いことから、市民のニーズをとらえながら選書をしていく必要がある。 <input type="radio"/> 視聴覚資料については、アンケートの満足度が低いことから、充実に努める必要がある。																																																														
7. 第2次教育大綱 (H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載																																																														
8. その他特記事項																																																															

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当																																																																				
1. 行動計画名	(2) さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実																																																																						
2. 個別施策名	ア あらゆる年代の市民が自由に訪れ、個人やグループが気軽に学ぶことができる生涯学習の拠点施設として基本的なサービスの充実																																																																						
3. 平成28年度の取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館資料収集事業 対前年増加数 10,881点 ○ ブックスタート事業 ○ 図書館配本事業 ○ 図書館講演会、各種おはなし会、図書館講座、映画上映会等の開催 ○ 図書館フェスタ(9月10・11日)の開催 ○ 読書通帳の推進 																																																																						
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度と同様に取り組んでいく。																																																																						
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民・利用者アンケート(H28.12実施)結果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">図書館のサービスについての満足度</th> <th colspan="2">非常に満足・やや満足(%)</th> </tr> <tr> <th>市民</th> <th>利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア 開館時間</td><td>47.9</td><td>59.2</td></tr> <tr><td>イ 休館日(月曜日)</td><td>29.6</td><td>35.7</td></tr> <tr><td>ウ 祝日の翌日及び館内整理日を休館にしていること</td><td>29.8</td><td>30.9</td></tr> <tr><td>エ 資料貸出点数</td><td>51.0</td><td>55.6</td></tr> <tr><td>オ 資料貸出期間</td><td>46.7</td><td>63.0</td></tr> <tr><td>カ 予約・リクエストサービス</td><td>33.7</td><td>54.0</td></tr> <tr><td>キ 本の探しやすさ</td><td>35.7</td><td>45.4</td></tr> <tr><td>ク 館内検索機(OPAC)の使いやすさ</td><td>26.6</td><td>37.0</td></tr> <tr><td>ケ 自動貸出機の使いやすさ</td><td>51.8</td><td>59.0</td></tr> <tr><td>コ 本や調べものの相談(レファレンスサービス)</td><td>25.6</td><td>36.3</td></tr> <tr><td>サ コピーサービス</td><td>16.0</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>シ 読書支援サービス</td><td>9.9</td><td>11.7</td></tr> <tr><td>ス 団体貸出サービス</td><td>8.4</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>セ インターネットコーナーの利用</td><td>10.8</td><td>12.0</td></tr> <tr><td>ソ AVブースの利用</td><td>7.8</td><td>9.4</td></tr> <tr><td>タ 図書館ホームページの内容</td><td>14.4</td><td>17.3</td></tr> <tr><td>チ 季節や行事にあわせた図書館資料の企画展示</td><td>33.6</td><td>45.4</td></tr> <tr><td>ツ 行事・講座などの催し物</td><td>27.9</td><td>35.7</td></tr> <tr><td>テ 閲覧用のいす・机の数</td><td>44.1</td><td>48.4</td></tr> <tr><td>ト 図書のリサイクルコーナーの利用のしやすさ</td><td>16.2</td><td>24.2</td></tr> <tr><td>ナ 職員の接遇</td><td>57.1</td><td>73.8</td></tr> </tbody> </table>			図書館のサービスについての満足度	非常に満足・やや満足(%)		市民	利用者	ア 開館時間	47.9	59.2	イ 休館日(月曜日)	29.6	35.7	ウ 祝日の翌日及び館内整理日を休館にしていること	29.8	30.9	エ 資料貸出点数	51.0	55.6	オ 資料貸出期間	46.7	63.0	カ 予約・リクエストサービス	33.7	54.0	キ 本の探しやすさ	35.7	45.4	ク 館内検索機(OPAC)の使いやすさ	26.6	37.0	ケ 自動貸出機の使いやすさ	51.8	59.0	コ 本や調べものの相談(レファレンスサービス)	25.6	36.3	サ コピーサービス	16.0	17.6	シ 読書支援サービス	9.9	11.7	ス 団体貸出サービス	8.4	11.9	セ インターネットコーナーの利用	10.8	12.0	ソ AVブースの利用	7.8	9.4	タ 図書館ホームページの内容	14.4	17.3	チ 季節や行事にあわせた図書館資料の企画展示	33.6	45.4	ツ 行事・講座などの催し物	27.9	35.7	テ 閲覧用のいす・机の数	44.1	48.4	ト 図書のリサイクルコーナーの利用のしやすさ	16.2	24.2	ナ 職員の接遇	57.1	73.8
図書館のサービスについての満足度	非常に満足・やや満足(%)																																																																						
	市民	利用者																																																																					
ア 開館時間	47.9	59.2																																																																					
イ 休館日(月曜日)	29.6	35.7																																																																					
ウ 祝日の翌日及び館内整理日を休館にしていること	29.8	30.9																																																																					
エ 資料貸出点数	51.0	55.6																																																																					
オ 資料貸出期間	46.7	63.0																																																																					
カ 予約・リクエストサービス	33.7	54.0																																																																					
キ 本の探しやすさ	35.7	45.4																																																																					
ク 館内検索機(OPAC)の使いやすさ	26.6	37.0																																																																					
ケ 自動貸出機の使いやすさ	51.8	59.0																																																																					
コ 本や調べものの相談(レファレンスサービス)	25.6	36.3																																																																					
サ コピーサービス	16.0	17.6																																																																					
シ 読書支援サービス	9.9	11.7																																																																					
ス 団体貸出サービス	8.4	11.9																																																																					
セ インターネットコーナーの利用	10.8	12.0																																																																					
ソ AVブースの利用	7.8	9.4																																																																					
タ 図書館ホームページの内容	14.4	17.3																																																																					
チ 季節や行事にあわせた図書館資料の企画展示	33.6	45.4																																																																					
ツ 行事・講座などの催し物	27.9	35.7																																																																					
テ 閲覧用のいす・机の数	44.1	48.4																																																																					
ト 図書のリサイクルコーナーの利用のしやすさ	16.2	24.2																																																																					
ナ 職員の接遇	57.1	73.8																																																																					

<p>6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等</p>	<p>○ 多様な資料の収集、整理、提供とともに様々な講座等のサービスを継続していく必要がある。</p> <p>○ 学んだ成果を図書館活動に活かす環境づくりが必要である。</p>
<p>7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>【「なし」の理由】</p> <p>※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載</p>
<p>8. その他特記事項</p>	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当				
1. 行動計画名	(2) さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実						
2. 個別施策名	イ 市民の余暇活動を支援する施設として、図書館が役割を果たすべきサービスの確立						
3. 平成28年度 の取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット利用が利用できるパソコン設置（三郷館を除く。） ○ オンラインデータベース（信濃毎日新聞、辞書辞典検索、法律、農業、官報）の提供（中央館のみ） ○ AVブースの設置（三郷館を除く。） ○ 持ち込みパソコンのインターネット設読。（三郷館を除く。） ○ 豊科・穂高交流学習センター、明科学習館、堀金図書館へのWi-Fiの設置（三郷館を除く。） 						
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	○ 新三郷図書館の開館により、オンラインデータベースの提供以外のサービスの開始						
5. 施策推進による 主な成果等 ※できるだけ数 値等を記載	公共図書館サービスの利用状況			いつも利用する・比較的利用する(%)		利用しない・知らなかった(%)	
		市民	利用者	市民	利用者		
	ア	図書館にある本や雑誌・視聴覚資料などを借りる	37.8	74.7	13.5	3.4	
	イ	本や雑誌、視聴覚資料の予約をする	5.7	19.3	63.1	34.2	
	ウ	館内の利用者検索機(OPAC)等を使う	14.1	20.7	46.2	33.4	
	エ	他の図書館にある本や雑誌を取り寄せてもらう	5.5	17.3	62.2	38.0	
	オ	図書館の本を館内で読む	22.8	31.1	13.0	18.2	
	カ	図書館の新聞・雑誌を館内で読む	20.5	21.9	22.6	22.4	
	キ	図書館の資料を使って調べものをする	11.0	13.5	30.1	25.8	
	ク	本や調べものについて、職員に相談する(レファレンス)	2.4	7.4	61.7	42.3	
	ケ	図書館の資料をコピーする	0.3	2.8	77.5	64.6	
	コ	おはなし会や講演会・講座などの催し物に参加する	3.0	7.1	70.8	50.8	
	サ	図書館のパソコンでインターネットを利用する	0.7	3.6	77.0	71.7	
	シ	新聞記事検索、法令情報検索、農業出版物検索などのデータベースを利用する	0.3	0.0	80.6	77.2	
	ス	図書館の持ち込みパソコン席を利用する	0.4	1.1	85.9	81.4	
	セ	視聴覚(AV)コーナーを利用する	0.2	1.8	83.9	78.9	
ソ	図書のリサイクルコーナーを利用する	1.2	2.6	76.0	60.7		
タ	市・その他の情報を知る	1.8	4.9	70.7	62.0		
6. 来年度以降 の当該施策推進 に向けての 課題等	○ アンケートでは、レファレンス、データベース、AVコーナーなどの利用が少ないことから、さらなる周知が必要である。						

<p>7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載</p>
<p>8. その他特記 事項</p>	

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当																
1. 行動計画名	(2) さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実																		
2. 個別施策名	ウ 図書館施設の充実を図るため、新たな堀金図書館及び三郷図書館の改修・建設																		
3. 平成28年度 の取組み内容	○ 堀金図書館 H28.4.1 堀金複合施設内にリニューアルオープン (700㎡) ○ 三郷図書館 ・ H27.3.23~H28.6.28 設計業務 ・ H28.5.2~H28.12.19 旧三郷支所解体工事 ・ H29.1.17 三郷交流学習センター建設起工式																		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	○ 三郷図書館 ・ ~H29.12.22 建設工事 ・ H30.3.10 三郷交流学習センター (三郷図書館) 開館 (予定)																		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	○ 堀金図書館の年度別個人貸出数 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>平成25年度</th><th>平成26年度</th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>個人貸出点数</td><td>22,819</td><td>24,562</td><td>21,080</td><td>56,823</td></tr><tr><td>蔵書点数</td><td>23,507</td><td>24,431</td><td>27,834</td><td>31,783</td></tr></tbody></table>					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	個人貸出点数	22,819	24,562	21,080	56,823	蔵書点数	23,507	24,431	27,834	31,783
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度															
個人貸出点数	22,819	24,562	21,080	56,823															
蔵書点数	23,507	24,431	27,834	31,783															
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ 堀金図書館 平成30年度、蔵書目標数の41,000冊を目指す。 ○ 三郷図書館 平成32年度、蔵書目標数の53,000冊を目指す。																		
7. 第2次教育 大綱 (H30~34 年度)への記載 の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 平成29年度をもって本事業は、三郷図書館の開館により終了するため。																		
8. その他特記 事項																			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当															
1. 行動計画名	(3) 「地域の教育力」を高める活動の推進																	
2. 個別施策名	ア 子どもの多様な能力を伸ばすために学校図書館及び地域・家庭学習支援の充実																	
3. 平成28年度の取組み内容	<input type="radio"/> 学校調べ学習用図書の整備 <input type="radio"/> 中学年向け等のおすすめブックリストの作成と読書通帳の利用促進 <input type="radio"/> 図書館フェスタでの中学生ビブリオバトルの開催 <input type="radio"/> 市内小中学校、保育所、児童館への団体貸し付けと配本																	
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度事業を継続するとともに、次の事業に取り組んでいる。 <input type="radio"/> 高学年向けおすすめブックリストの作成 <input type="radio"/> 中学生の職場体験業務のカリキュラム化と学校での読書活動推進のための修了書の発行 <input type="radio"/> 子ども(春)の読書月間(H29.4.1~5.14)																	
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<input type="radio"/> 読書通帳配布数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>中央</th> <th>豊科</th> <th>三郷</th> <th>堀金</th> <th>明科</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>240</td> <td>247</td> <td>84</td> <td>138</td> <td>139</td> <td>848</td> </tr> </tbody> </table>					中央	豊科	三郷	堀金	明科	計	240	247	84	138	139	848	
中央	豊科	三郷	堀金	明科	計													
240	247	84	138	139	848													
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	<input type="radio"/> 学校・学校図書館、地域との連携の強化に取り組んでいく必要がある。																	
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載																	
8. その他特記事項																		

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当				
1. 行動計画名	(3) 「地域の教育力」を高める活動の推進						
2. 個別施策名	イ 市民の地域活動、生活、仕事などに必要な資料・情報の収集と提供						
3. 平成28年度 の取組み内容	○ 読書週間、課題図書のご案内、安曇野市ゆかりの人物、季節や時事的な話題 に関する図書の企画展示 ○ デイサービス、病院等への配本 ○ 安曇野ならではのビジネス支援を目的とした図書館講座（中央館）の開催						
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成28年度と同様に取り組んでいる。						
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	○ 蔵書数H29.3.31現在)						
	分類	中央	豊科	三郷	堀金	明科	計
	3 社会科学	20,043	5,835	2,103	2,263	3,692	33,936
	4 自然科学	15,213	5,232	1,988	1,956	3,146	27,535
	5 技術・工学	11,559	4,841	1,421	1,814	2,539	27,535
6 産業	6,047	2,444	709	826	1,223	11,249	
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ 実用書等については、最新の情報を提供していく必要がある。						
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載						
8. その他特記 事項							

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当														
1. 行動計画名	(4) 図書館利用に障がいのある方々への支援																
2. 個別施策名	ア 「図書館に来られない」「活字資料を読むことが困難」等への具体的な支援																
3. 平成28年度 の取組み内容	<input type="radio"/> 大活字本の蔵書の充実 <input type="radio"/> 拡大読書機の設置（三郷以外） <input type="radio"/> 団体貸出の実施																
4. 平成29年度 の取組み内容 （実施予定を 含む）	<input type="radio"/> 平成28年度事業の継続 <input type="radio"/> 新三郷図書館への拡大読書機の導入																
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	<input type="radio"/> 大活字本点数 <table border="1"><thead><tr><th>中央</th><th>豊科</th><th>三郷</th><th>堀金</th><th>明科</th><th>計</th></tr></thead><tbody><tr><td>961</td><td>704</td><td>223</td><td>123</td><td>310</td><td>2,321</td></tr></tbody></table>					中央	豊科	三郷	堀金	明科	計	961	704	223	123	310	2,321
中央	豊科	三郷	堀金	明科	計												
961	704	223	123	310	2,321												
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	<input type="radio"/> 団体貸出について、市民への周知を図る必要がある。																
7. 第2次教育 大綱（H30～34 年度）への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載																
8. その他特記 事項	<input type="radio"/> 公共交通の充実については、図書館利用にとどまらない全市的な取り組みが必要である。																

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当
1. 行動計画名	(4) 図書館利用に障がいのある方々への支援		
2. 個別施策名	イ 容易かつ効率的に資料・情報を利用できるための整備・拡充		
3. 平成28年度 の取組み内容	○ DAISY録音図書相互貸借 ○ 朗読協力者研修会(毎月1回、年12回)		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	○ 音訳広報利用者 8人(H28) ○ DAISY録音図書相互貸借、借受件数 35点(H28)		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ サービスの周知を図る必要がある。		
7. 第2次教育 大綱(H30~34 年度)への記載 の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当																									
1. 行動計画名	(4) 図書館利用に障がいのある方々への支援																											
2. 個別施策名	ウ 対面朗読、大活字本、自宅への配本、最新の電子書籍配信等のサービスの充実																											
3. 平成28年度の取組み内容	○ 音訳した広報の提供 ○ 大活字本の蔵書の充実																											
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。																											
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 大活字本蔵書数 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>中央</th><th>豊科</th><th>三郷</th><th>堀金</th><th>明科</th><th>計</th></tr></thead><tbody><tr><td>H27</td><td>952</td><td>705</td><td>204</td><td>107</td><td>310</td><td>2,278</td></tr><tr><td>H28</td><td>961</td><td>704</td><td>223</td><td>123</td><td>310</td><td>2,321</td></tr></tbody></table> ○ DAISY録音図書等郵送サービス <table border="1"><tbody><tr><td>H27</td><td>57件</td></tr><tr><td>H28</td><td>35件</td></tr></tbody></table>				中央	豊科	三郷	堀金	明科	計	H27	952	705	204	107	310	2,278	H28	961	704	223	123	310	2,321	H27	57件	H28	35件
	中央	豊科	三郷	堀金	明科	計																						
H27	952	705	204	107	310	2,278																						
H28	961	704	223	123	310	2,321																						
H27	57件																											
H28	35件																											
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	○ 電子書籍の提供について、検討を深めていく必要がある。 ○ サービスの周知を図る必要がある。																											
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	☑あり ☐なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載																											
8. その他特記事項																												

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当				
1. 行動計画名	(5) 安曇野市の歴史文化の伝承						
2. 個別施策名	ア 地域文化の掘り起こしや継承のための郷土資料・情報の網羅的収集と保存						
3. 平成28年度の取組み内容	○ 本市にゆかりのある作品や輩出された著名な人物の著作、研究資料等を、積極的に収集						
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。						
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 郷土資料蔵書点数						
		中央	豊科	三郷	堀金	明科	計
	H27	12,507	7,480	3,535	2,376	2,344	28,242
	H28	12,944	7,750	3,777	2,998	2,481	29,950
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	○ 地区公民館活動等で取り組んでいる成果を収集し、整理していく必要がある。						
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載						
8. その他特記事項							

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当
1. 行動計画名	(5) 安曇野市の歴史文化の伝承		
2. 個別施策名	イ 新しい文化の創造に役立つ郷土資料・情報の整理・活用		
3. 平成28年度 の取組み内容	○ 本市の統計資料、諸計画等の行政資料を整理し、提供している。		
4. 平成29年度 の取組み内容 (実施予定を 含む)	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。		
5. 施策推進に よる主な成果 等 ※できるだけ数 値等を記載	【(5) アと同じ】		
6. 来年度以降 の当該施策推 進に向けての 課題等	○ 本市だけでなく、関係する行政機関から出される資料を収集していく必要がある。		
7. 第2次教育 大綱 (H30～34 年度)への記載 の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記 事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当
1. 行動計画名	(5) 安曇野市の歴史文化の伝承		
2. 個別施策名	ウ 郷土資料のデジタル化やアーカイブを、市民参加型の講座開設や学校との連携で活用		
3. 平成28年度の取組み内容	(特になし)		
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	(特になし)		
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	(特になし)		
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等			
7. 第2次教育大綱(H30~34年度)への記載の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 文化課において、映像資料等のアーカイブとその活用を行っているため ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載		
8. その他特記事項			

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当				
1. 行動計画名	(6) 市民の調査・研究支援体制の強化援助						
2. 個別施策名	ア 情報活用アドバイザーとしてのレファレンス（相談・調査）サービスの充実						
3. 平成28年度の取組み内容	○ 広報、HP等でのレファレンスサービスの利用促進 ○ 県立図書館、図書館協会主催の研修への参加や全職員を対象にした研修会の実施（年2回）						
4. 平成29年度の取組み内容（実施予定を含む）	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。						
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 調査・相談件数 <table border="1"><tr><td>H27</td><td>3,414件</td></tr><tr><td>H28</td><td>4,469件</td></tr></table>			H27	3,414件	H28	4,469件
H27	3,414件						
H28	4,469件						
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	○ 職員のスキルアップに引き続き取り組んでいく必要がある。						
7. 第2次教育大綱（H30～34年度）への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載						
8. その他特記事項							

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当	
1. 行動計画名	(6) 市民の調査・研究支援体制の強化援助			
2. 個別施策名	イ 中央図書館と分館および他市町村図書館との連携強化による情報活用の充実			
3. 平成28年度の取組み内容	○ 休館日を除く、市内図書館間の図書の回収及び配本			
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	○ 中信地域公共図書館統一企画展示「信州山の日」			
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	○ 利用状況			
	年度	調査・相談件数	相互貸借	
			借受	貸出
	H27	24,685件	430	278
	H28	28,414件	350	286
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	○ 中央館の先駆的な取り組みと各地域館への波及を検討していく。			
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載			
8. その他特記事項				

(様式1)

平成28年度・29年度 第1次安曇野市教育大綱 行動計画検証シート

項目	7 図書館活動	所管課・係	図書館交流課 図書館交流担当									
1. 行動計画名	(6) 市民の調査・研究支援体制の強化援助											
2. 個別施策名	ウ インターネット予約の推進											
3. 平成28年度の取組み内容	<input type="radio"/> 平成25年5月に稼働した図書館予約検索システムの維持管理 <input type="radio"/> 利用者登録時のインターネット登録の積極的な勧誘											
4. 平成29年度の取組み内容 (実施予定を含む)	平成28年度と同様、継続して取り組んでいる。											
5. 施策推進による主な成果等 ※できるだけ数値等を記載	<input type="radio"/> 予約件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>予約数</th> <th>うちインターネット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>24,685件</td> <td>15,713件</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>28,414件</td> <td>19,123件</td> </tr> </tbody> </table>			年度	予約数	うちインターネット	H27	24,685件	15,713件	H28	28,414件	19,123件
年度	予約数	うちインターネット										
H27	24,685件	15,713件										
H28	28,414件	19,123件										
6. 来年度以降の当該施策推進に向けての課題等	<input type="radio"/> 引き続き、利用促進に努めていく。											
7. 第2次教育大綱(H30～34年度)への記載の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 【「なし」の理由】 システム稼働から4年が経過し、予約件数の7割がインターネット予約になったため。 ※経緯、法律・制度改正及び他の事業との統合等の理由を記載											
8. その他特記事項												

教職員の時間外勤務縮減に向けた「朝の活動」支援の取組みについて

〈平成 29 年 8 月 9 日試行開始〉

安曇野市教育委員会

【目的】

中学校の部活動については、長野県中学校体育連盟の基本方針・長野県教育委員会の中学生期のスポーツ活動指針（平成 26 年 2 月策定）・市教育委員会の安曇野市立中学校の部活動方針（平成 27 年 1 月策定）を受けて、安曇野市校長会が定めた「部活動の運営協約」に基づき運営しています。

この中で、「朝の部活動」以外の生徒達による自主的な「朝の活動」が認められています。しかしながら、活動に際しては、「安全確保のため活動内容について適切な指導・助言をし、安全対策（事故やけが等の防止・発生時の対応）や職員の巡視等について各校で講じておく。」としており、実情としては、顧問等の教職員が子ども達の「朝の活動」に参加する傾向が多く、時間外勤務の増加につながっています。

市教育委員会は、教職員の時間外勤務削減に向けた取組みの一つとして、安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業の「子ども安全支援活動」の中で、地域住民からなる学校応援隊による「朝の活動」における安全・見守り活動を認めることとします。

【事業名称（活動名称）】

- 1 事業名称（学校支援プログラム）は「子ども安全支援活動」に位置付ける。
- 2 活動名称は「朝の校内活動見守り活動」とする。

【活動内容】

- 1 「朝の活動」時間における校内の巡回及び巡視による安全・見守り活動とする。
- 2 部活動単位での練習場所を把握し、巡回及び巡視時に安全等の助言（声かけ）を行う。
- 3 巡回及び巡視中に生徒等の事故・けが等を発見した場合は、即時に学校教職員へ連絡する。
- 4 活動日ごとに「見守りの記録」を記載し、学校長へ提出する。
- 5 巡回及び巡視中における技術的指導は行わない。

【活動時間】

- 1 活動時間は、平日の午前 7 時 30 分から午前 8 時 30 分までの 1 時間（記録等の記載の時間を含む）とする。
- 2 土日・祝日・長期休業中の見守り活動は認められない。（始業前の自主的活動と認められないため）

【活動謝礼】

- 1 活動謝礼は、ACS 事業の謝礼基準を適用し、1 時間 540 円とする。
- 2 謝礼の支払いは、他の学校応援隊の支払い同様に学期ごとの支払いとする。

【災害補償等】

- 1 ACS 事業申請を学校より提出し、学校支援者補償制度（日本 PCA 教育振興会）により補償（賠

償責任を含む)する。

◆補償内容

- | | | |
|-------------------------------|---|----------------|
| 死亡・後遺障害（1名当り）：278万円 | } | 【支援活動を行う本人に適用】 |
| 入院保険金日額（1名当り）：3,000円 | | |
| 通院保険金日額（1名当り）：2,000円 | | |
| 賠償責任保険（1加入当り・1事故）：1,000万円（限度） | | 【活動中の生徒に適用】 |

2 生徒等のけが等については、特段の過失等がない場合はその責任を問わない。

【人材確保】

- 1 地域コーディネーター及び学校で「朝の校内活動見守り活動」の支援者を募集する。
- 2 支援者は、技術的な指導は行わないため、特段の資格等を有する者である必要はないが、安曇野市立中学校の部活動方針及び安曇野市中学校校長会の部活動の運営協約に賛同している者であること。
- 3 1回（1日）の支援者の人数は、各校2人を上限とする。（例えば、屋外活動と屋内活動に区分し、それぞれ1人）
- 4 複数の支援者が、それぞれの都合に合わせて日替わり等交代で活動することは構わない。

【留意点】

1 学校

- (1) ACS事業申請を市教委へ提出し、事業承認を得ること。
- (2) 個別の「朝の活動」についての人員配置ではないことに留意すること。（各校2人まで）
- (3) 部活動外部指導者の配置申請とは異なることに留意すること。
- (4) 「朝の活動」に関する計画書を作成し、活動支援者と打合せをすること。
- (5) 活動時の緊急対応・連絡方法等を確認しておくこと。

2 市教委

- (1) 平成29年度は試行期間とする。
- (2) 取組み内容を市主催校長会及び臨時に地域コーディネーター連絡会等をもって周知する。
- (3) 取組み希望校の調査を実施する。
- (4) 中学校部活動運営委員会へ取組み内容の説明をする。
- (5) 活動謝礼について、予算不足が生じる場合は補正予算対応を行う。

【現在の活用実績】

平成29年11月24日現在

活用学校：豊科南中学校

活用人数：5人

※地域の方々による交代制で活動を実施